

世界が 懸念 していること

2026年7月

目次

1

ハイライト

2

月次レビュー

3

国別スポットライト:
ペルー

4

懸念スポットライト:
移民管理

5

世界の懸念:
長期的トレンド

6

経済フォーカス

7

調査手法

世界が懸念していること？

イプソスの「世界が懸念していること」調査では、世界30か国で現在最も重要な社会問題や政治問題は何であると考えているのかを調査し、最新のスコアとその背景を10年分のデータをもとに探ります。

本レポートでは、以下の3つの指標について、世論の動向を追跡しています：

- **懸念事項：** 自国が直面している最大の懸念
- **進むべき方向：** 自国が正しい方向に向かっているか、あるいは間違った方向に向かっているかについての見解
- **経済状況：** 自国の現在の経済状況が良好か、あるいは悪化しているかについての評価

各国および各懸念事項ごとの調査結果の詳細な内訳も、ご要望に応じてご提供可能です。

詳細については、
Joseph.Nadler@ipsos.com
までお問い合わせください。

今月のハイライト

懸念

なお、今月の調査は、7月8日にイランで紛争が再燃する**前**に実施されたものです。

インフレへの懸念が2パーセントポイント(pp)低下したことを受け、30か国において犯罪/暴力が再び最大の懸念事項となり、32%がこれを挙げました。米国は、インフレへの懸念がわずかに高まった数少ない国の一つであり、今月は46%に達し、2024年12月(同じく46%)以来の最高水準となりました。

ヨーロッパ各地で最近発生した熱波を受けて、気候変動への懸念が高まっており、フランスでは前月比で14ポイントの急増が見られ、回答者の3分の1(33%)が懸念を表明しています。

方向性

30か国において、自国が「正しい方向に向かっている」と考える人の割合は、今月も38%にとどまっており、2026年1月の41%から3ポイント低下しています。

ペルーでは、総選挙の第2回投票が行われたことを受け、今月は大きな変化が見られました。楽観的な見方を示すペルー人の割合は、前月から14ポイント上昇し、26%となりました。他国と比較すると比較的低い水準ではありますが、これは2020年11月(28%)以来、ペルーで最も高い楽観度となっています。

一方、英国では、キア・スターマー氏が首相を務めた最後の月となる今月、「正しい方向に向かっている」との評価が3ポイント低下し、19%と約4年ぶりの低水準となりました。

経済

30か国において、自国の経済状況が「良い」と答えた人の割合は38%となっています。2026年1月には41%を記録しており、これは2020年1月(同じく41%)以来の最高値でした。

G7諸国における経済への楽観的な見方は、イラン戦争の勃発後、回復に苦戦しているようです。7か国のうち5か国が現在、当調査のランキング最下位に位置しており、フランスでは9%の人が経済状況を「良い」と回答しています。米国の経済状況に対する「良い」との評価は、前月から6ポイント回復しました。しかし、この数値は昨年同時期に比べて12ポイント低い水準にあります。

ラテンアメリカ(LATAM)やアジア太平洋(APAC)など、世界の他の地域では、一部の国で楽観的な見方が強まりつつある兆しが見られます。

国別の主な懸念事項

インフレ

- ・ シンガポール(60%)
- ・ トルコ(50%)
- ・ カナダ(48%)
- ・ 米国(46%)
- ・ オーストラリア(45%)
- ・ アイルランド(38% — 移民管理と同率)
- ・ 日本(32%)

犯罪/暴力

- ・ ペルー(60%)
- ・ チリ(60%)
- ・ メキシコ(55%)
- ・ スウェーデン(55%)
- ・ イスラエル(45%)
- ・ ブラジル(43%)
- ・ フランス(41%)
- ・ コロンビア(39%)
- ・ イタリア(38%)

失業率/雇用

- ・ 南アフリカ(67%)
- ・ アルゼンチン(60%)
- ・ 韓国(46%)
- ・ インド(45%)

医療

- ・ ハンガリー(66%)
- ・ ポーランド(47%)

課税

- ・ ベルギー(36%)

汚職、経済的・政治的スキャンダル

- ・ インドネシア(71%)
- ・ タイ(53%)
- ・ マレーシア(49%)
- ・ スペイン(42%)

貧困/社会的不平等

- ・ オランダ(34%)
- ・ ドイツ(32%)

移民管理

- ・ 英国(42%)
- ・ アイルランド(38% — インフレと同率)

国別の主要データ

46%

の米国人が、インフレを懸念しており、2024年12月以来の最高水準となっています。

26%

のペルー人が、自国は「正しい方向に向かっている」と答えており、6月から14ポイント上昇しました。

33%

のフランス人が、気候変動を懸念していると答えており、先月から14ポイント増加しました。

42%

の英国人が、移民管理について懸念を抱いており、6月から8ポイント増加しました。

41%

のタイ人が、経済状況が「良い」と答えており、先月から10ポイント増加しました。

55%

の南アフリカ人が、汚職、経済的・政治的スキャンダルを懸念しており、先月から8ポイント上昇しました。

さらに詳しく
知りたいですか？

調査対象の全30か国ごとの
個別レポートを作成しました。

こちらまでお問い合わせください。
joseph.nadler@ipsos.com

月次レビュー

月次レビュー

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

今月の調査は、7月8日にイランで
紛争が再燃する**前**に実施されたも
のであることにご留意ください。

30か国において、犯罪/暴力は再び
最大の懸念事項と見なされており、
32%の人が、これが自国が直面する
主要な問題の一つであると回答して
います。しかし、これは犯罪への懸
念が高まったためではなく、インフレ
への懸念が先月から30%に低下した
ためです。

30か国のうち21か国では、インフレに
対する懸念度が何らかの形で低下
しています。米国はこの傾向に逆行
しており、わずかではありますが、物

価上昇に対する懸念度がわずかに
上昇しています。今月は、米国人の
46%が懸念を表明しており、これは
2024年12月(同じく46%)以来の最
高水準となっています。

同様に、米国における貧困/社会的
不平等や医療への懸念は、前月か
ら3ポイント上昇して22%となり、
2024年8月(同じく22%)以来の最
高水準を記録しました。医療への懸
念も米国では同様の傾向を示して
おり、今月の数値は4ポイント上昇し
て27%となりました。

フランスにおける医療への懸念は、6
月から8ポイント上昇し、31%が最重

要課題と回答しており、10年ぶりの
高水準を記録しました。これは、フラ
ンスおよびその他のヨーロッパ諸国を
熱波が襲ったことを受けたものです。
フランス当局は、6月の熱波により
[2,000人以上の超過死亡](#)が発生し
たと発表しています。

次ページへ続く

月次レビュー

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

ヨーロッパ各地を襲った猛暑により、
気候変動が人々の懸念の最前線
に浮上しました。30か国全体では懸
念度は比較的 low、現在は14%にと
どまっていますが、いくつかのヨーロッ
パ諸国では懸念が急増しています。
特にフランスでは、先月から14ポ
イント上昇して33%となり、2022年8月
(同じく33%)以来の最高値を記録し、
インフレと並んで2位タイとなってい
ます。同様に、オランダでも懸念度は
前月比6ポイント上昇し、26%とな
りました。隣国のドイツ(22%)は4ポ
イント上昇、ベルギー(19%)は6ポ
イント上昇、ポーランド(19%)は9ポ
イント上昇しています。

33%

のフランス人が、気候変動を
懸念しており、前月から14ポ
イント上昇しています。

月次レビュー

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

懸念事項	2026年7月の回答率(世界各国平均)	前月からの 変化	前年からの 変化
犯罪/暴力	32%	=	=
インフレ	30%	-2	-1
失業率/雇用	29%	=	+1
貧困/社会的不平等	29%	=	=
汚職、経済的・政治的スキャンダル	28%	=	+2
医療	24%	=	+1
課税	17%	=	=
移民管理	17%	=	=
教育	15%	+1	+1
気候変動	14%	+1	-1
道徳の低下	11%	=	+1
国家間の軍事的な対立	11%	-1	-4
過激思想の台頭	10%	=	=
社会福祉政策/福祉国家の維持	8%	=	+1
テロリズム	7%	=	-2
環境への悪影響	7%	=	=
クレジットへのアクセス	2%	=	=
コロナウイルス(Covid-19)	2%	=	-1

世界が懸念していること 2026年7月

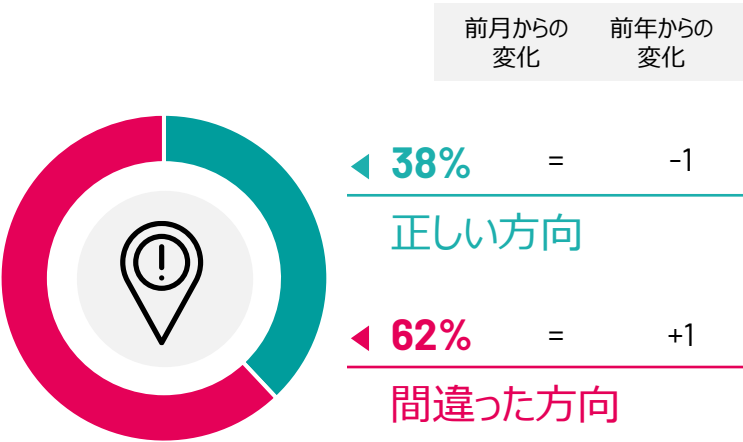
最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

		前月からの 変化	前年からの 変化
犯罪/暴力	32%	=	=
インフレ	30%	-2	-1
失業率/雇用	29%	=	+1
貧困/社会的不平等	29%	=	=
汚職、経済的・政治的スキャンダル	28%	=	+2

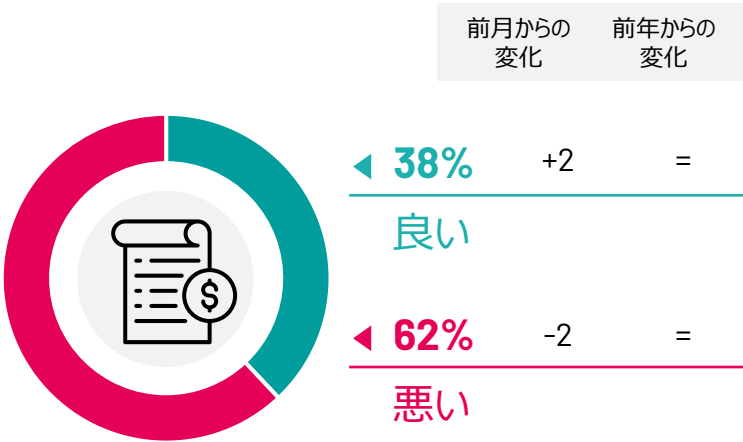
国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



経済の状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

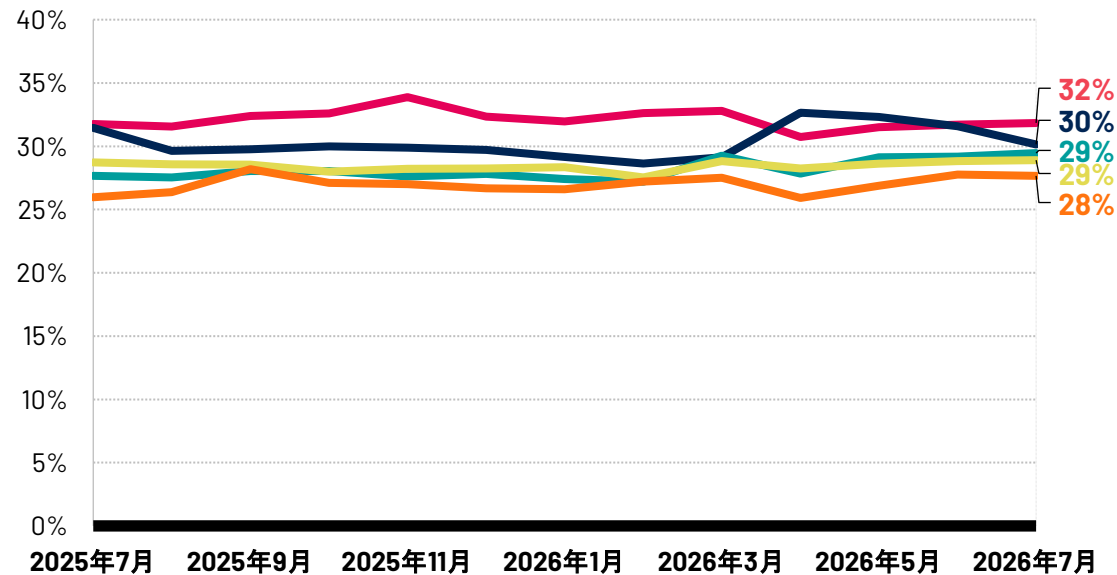
出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月



世界が懸念していること 12か月間の傾向

最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。



犯罪

インフレ

失業

不平等

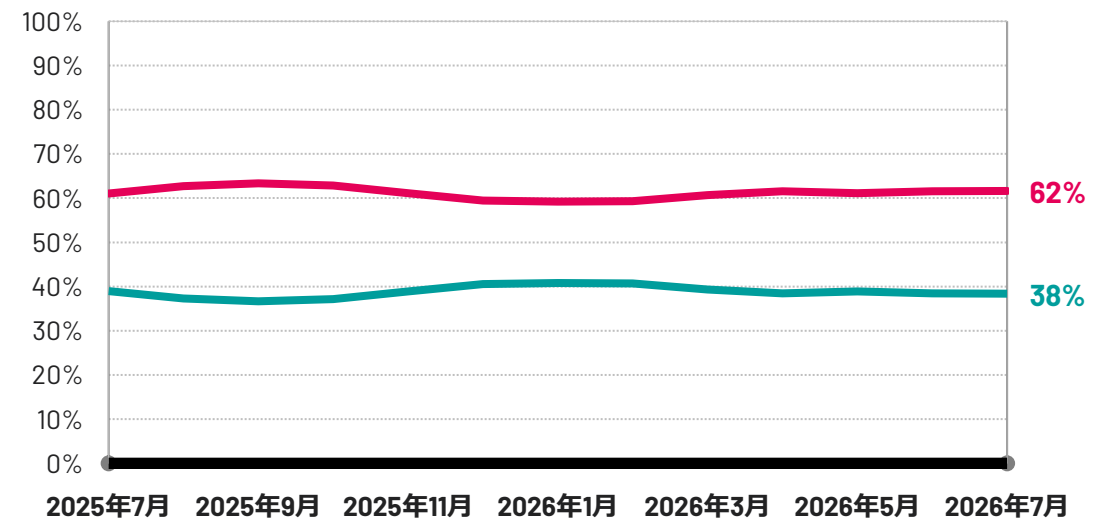
汚職

対象: 参加30か国の16~74歳の25,540名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年6月19日~7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていていると思いますか。

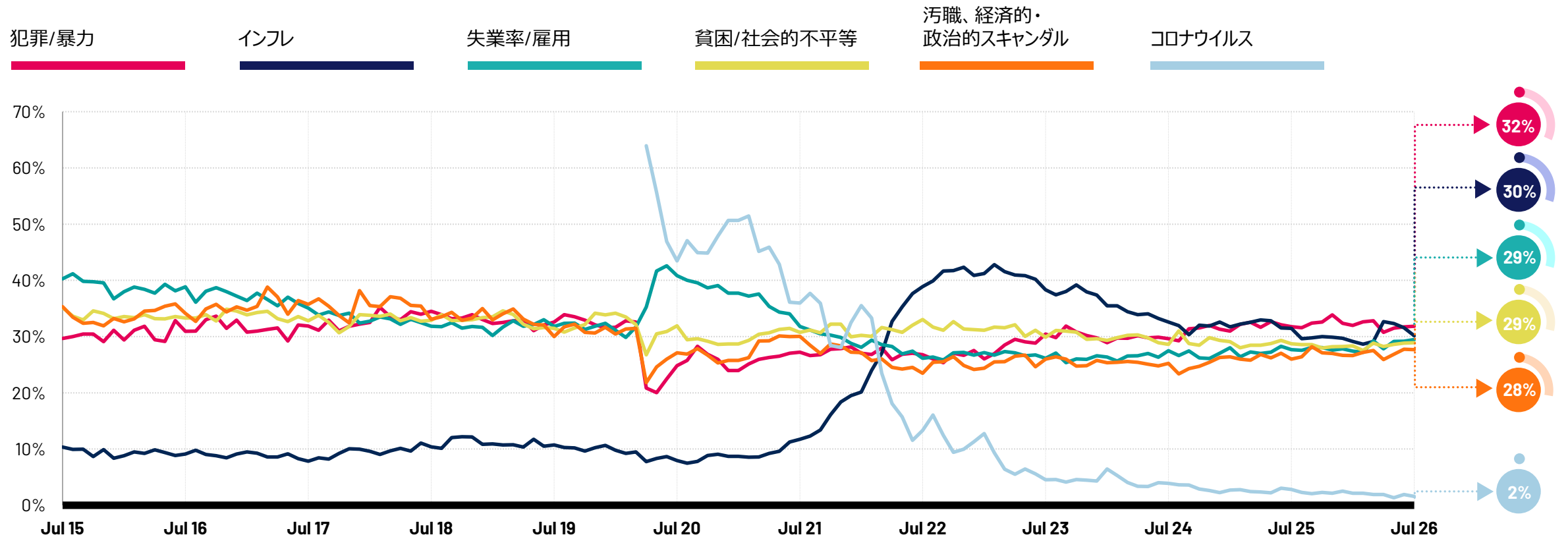


正しい方向

間違った方向

世界の懸念: 長期的トレンド

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。世界各国平均



対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

月次レビュー

対象: 参加30か国の16~74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日~7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

30か国において、自国が「正しい方向に向かっている」と考える人の割合は、今月も38%で横ばいとなっています。

4月中旬に総選挙が行われ、6月7日に決選投票が行われた結果、ペルーではケイコ・フジモリ氏が大統領に選出されました。楽観的な見方を示すペルー人の割合は、先月から14ポイント上昇し、26%となりました。他国と比較すると比較的低い水準ではありますが、これは2020年11月の28%以来、ペルーで最も高い楽観度となっています。同国に関する詳細な分析については、今月の「[国別スポットライト](#)」をご覧ください。

一方、英国では、自国が「正しい方向に向かっている」と答えた人の割合が3ポイント低下したことを受け、楽観度は19%と、ほぼ4年ぶりの低水準まで落ち込みました。これは、2022年11月の16%以来、英国人にとって最も低い数値となっています。

38%

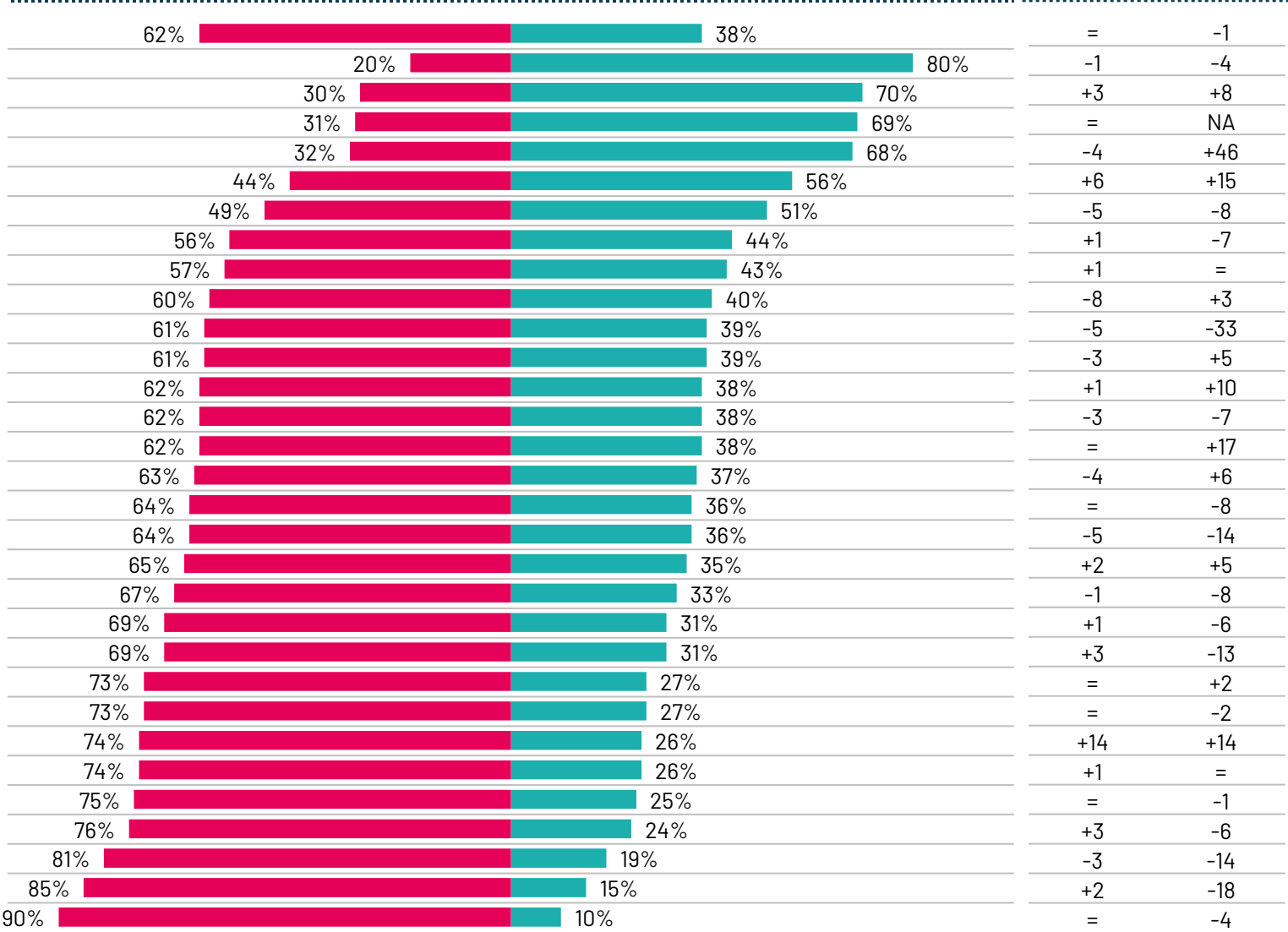
(30か国)が、自国は「正しい方向に向かっている」と答えています。

月次レビュー

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。
フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国
世界
シンガポール
マレーシア
インド
ハンガリー
タイ
韓国
アルゼンチン
カナダ
コロンビア
インドネシア
ブラジル
スウェーデン
ポーランド
日本
チリ
メキシコ
オーストラリア
スペイン
アイルランド
イスラエル
米国
トルコ
ベルギー
ペルー
イタリア
南アフリカ
オランダ
英国
ドイツ
フランス

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向
 に向かっていると思いますか。2026年7月)

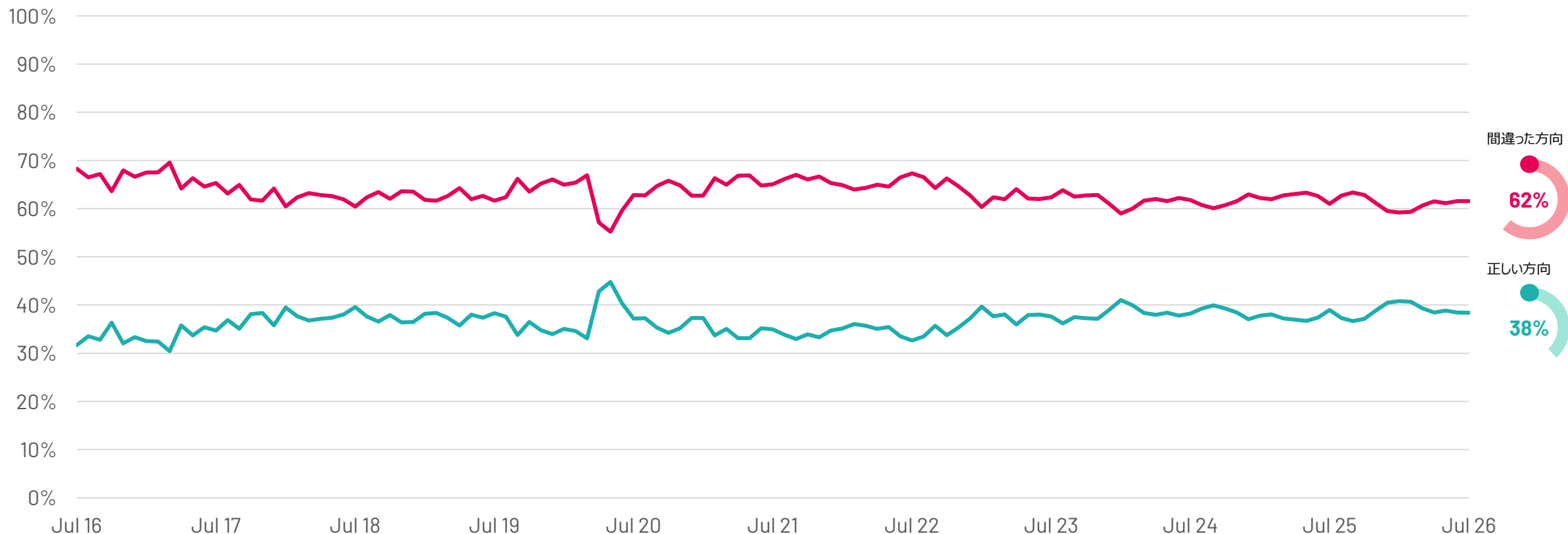


間違った方向 正しい方向



世界: 正しい方向/間違った方向

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

月次レビュー

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

30か国において、自国の経済状況を「良い」と答えた人の割合は、先月からわずかに上昇し、38%となりました。

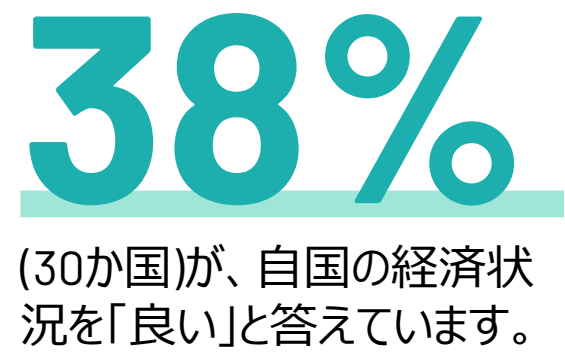
世界の多くの地域で、楽観的な見方が強まっている兆しが見られます。例えば、ラテンアメリカでは、コロンビアの経済状況が「良い」とする回答が6ポイント上昇して49%となり、ペルーでも4ポイント上昇して33%となりました。地球の反対側では、タイで自国の経済状況を「良い」と答えた人の割合が10ポイント急増し、41%となりました。

しかし、G7諸国では、人々の認識は異なります。本調査で最も悲観

的な国々のうち5か国がG7に属しています。米国(32%)は6月時点から6ポイント上昇しましたが、昨年同時期と比べて12ポイント低い水準にとどまっています。

経済について最も懸念が強い国々:

- フランス(91%が「悪い」状態だと回答)
- 日本(82%)
- 英国(81%)
- ドイツ(79%)
- イタリア(75%)

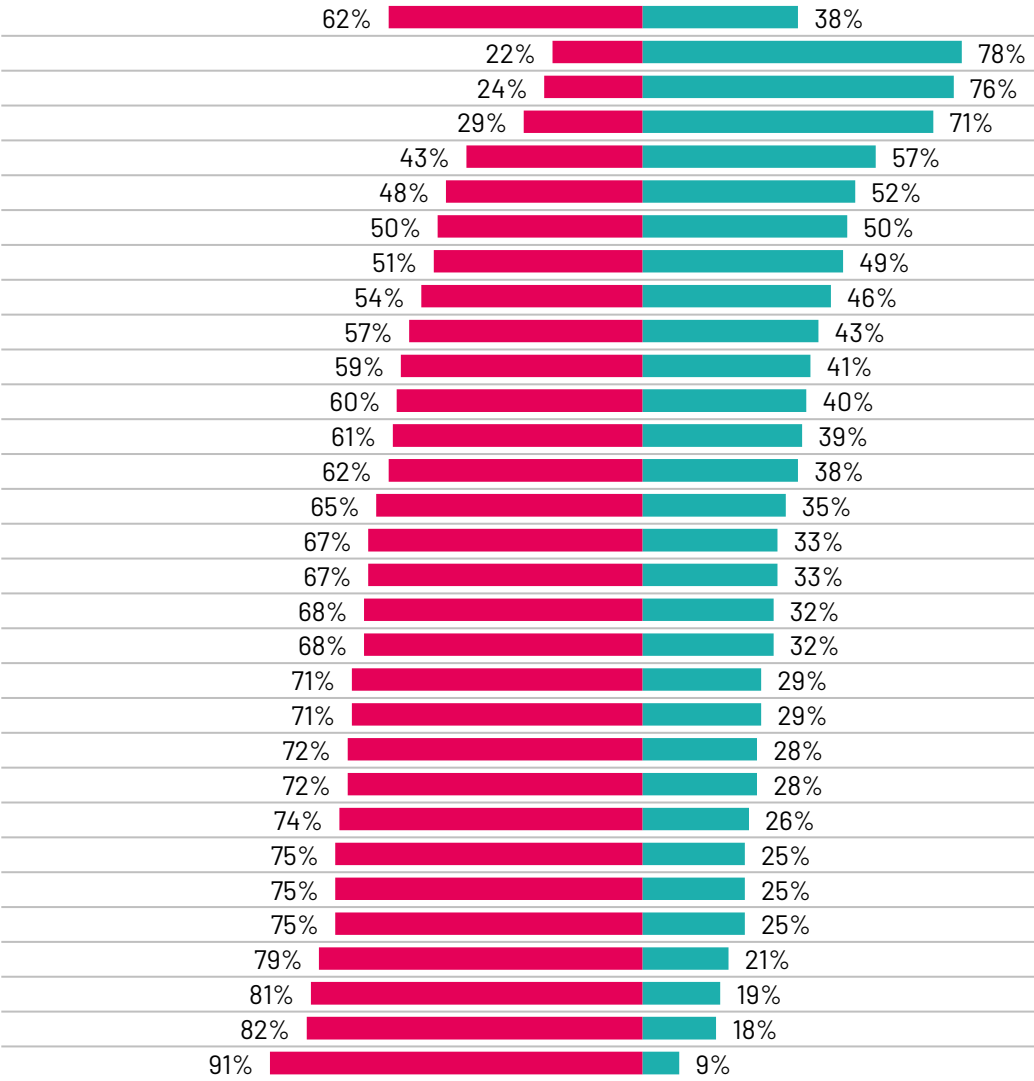


月次レビュー

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。
フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国
世界
シンガポール
インド
マレーシア
オランダ
ポーランド
スウェーデン
コロンビア
アイルランド
イスラエル
タイ
オーストラリア
スペイン
メキシコ
ブラジル
ペルー
韓国
米国
カナダ
トルコ
ハンガリー
ベルギー
アルゼンチン
チリ
インドネシア
南アフリカ
イタリア
ドイツ
英国
日本
フランス

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



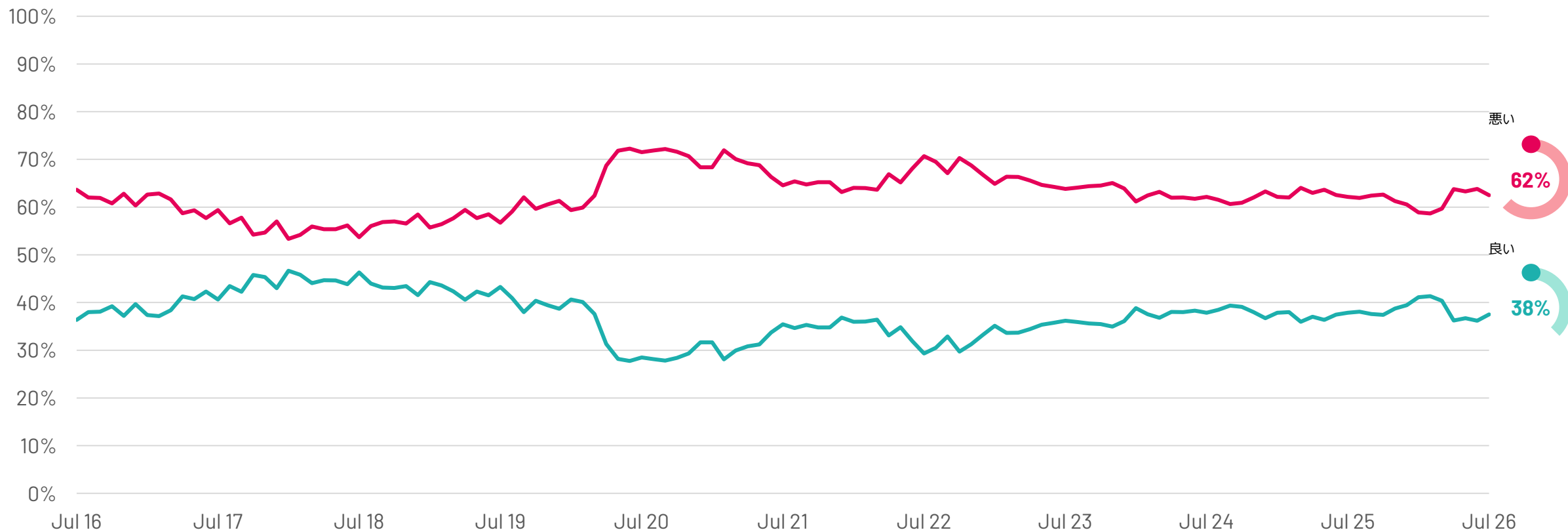
良い 悪い

前月からの 変化	前年からの 変化
+2	=
+4	+1
+1	NA
+1	+9
=	-7
+3	-4
+3	+7
+6	+17
-3	-6
=	+4
+10	+9
=	-9
+1	+2
+3	-5
-1	+6
+4	+9
-2	+18
+6	-12
=	-3
+4	+5
+5	+9
+1	-5
+5	-3
+2	-5
-7	-22
-3	-1
-2	-3
-2	-10
-2	-10
+3	+7
+1	-5



世界: 現在の経済状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。
(「とても良い」または「やや良い」と「とても悪い」または「やや悪い」の合計割合)



対象: 参加30か国の16~74歳の25,540名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年6月19日~7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

懸念スポットライト： 移民管理



移民管理

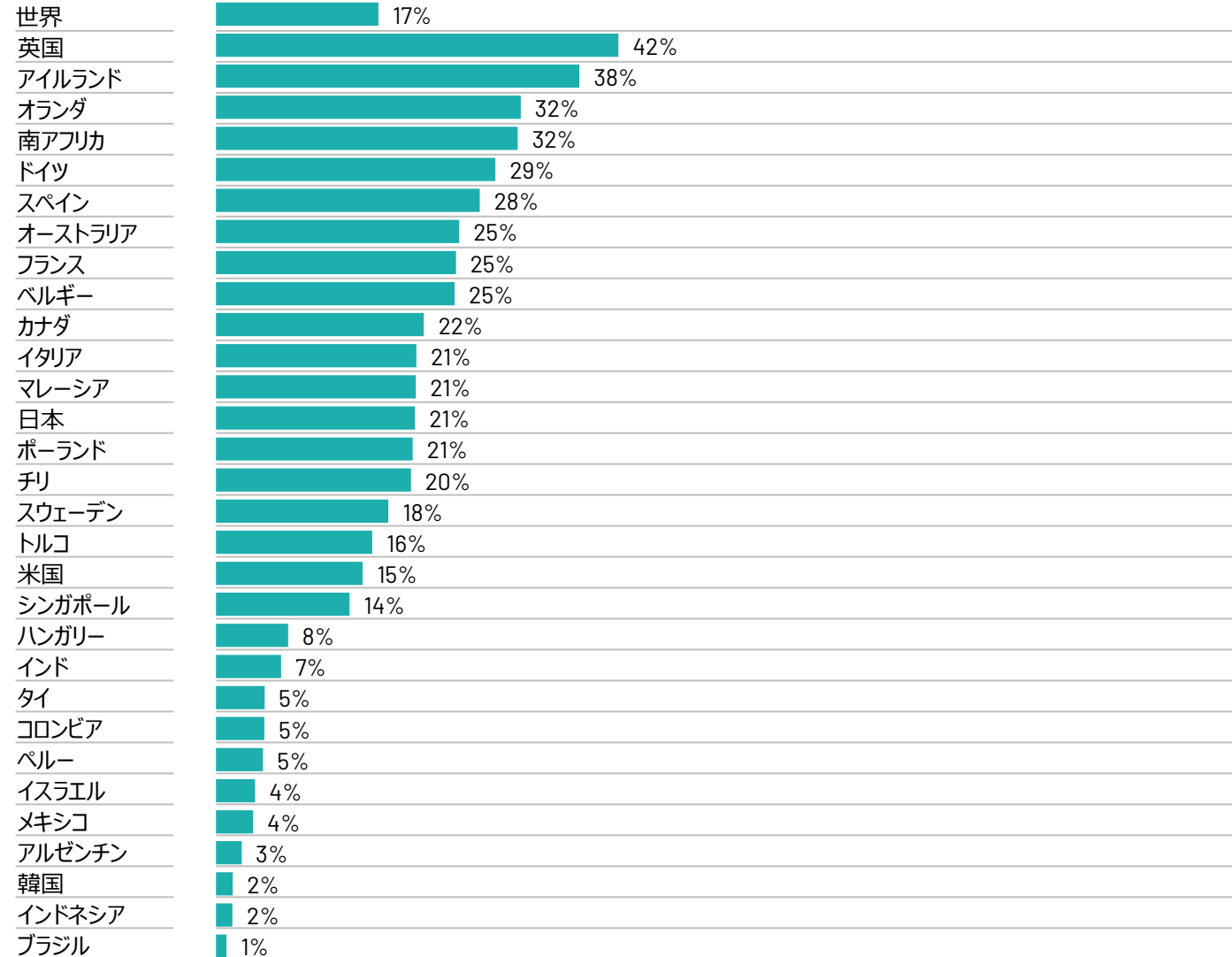
対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

移民管理を懸念していると回答した人の割合



前月からの 変化	前年からの 変化
-------------	-------------

=	=
+8	+3
-1	-7
-6	+4
+2	+20
-2	-8
+3	+4
-4	+9
+1	-1
+3	+2
-1	-7
+2	+1
+7	+12
+2	+4
+4	-4
-3	-23
-2	=
+3	-5
-1	-8
-2	-1
+1	+5
=	NA
+1	=
+1	-1
-5	-6
-2	-1
=	-2
-1	+1
-2	=
+1	+1
=	=

移民管理

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

6月20日の「世界難民の日」を記念して、今月号の特集では、移民管理に関する懸念に焦点を当てています。

今月、30か国において移民管理を懸念していると回答した人の割合は17%にとどまっており、18の懸念事項のうち、課税(17%)と並んで7位となり、医療(24%)に次ぐ結果となりました。

移民管理への懸念は、ヨーロッパや英語圏の国々でより高くなっています。懸念度トップ10の国々のうち、7か国がヨーロッパ諸国です。特に注目すべきは英国で、今月は5分の2以上(42%)が懸念を表明しており、

6月から8ポイント上昇して首位となっています。この懸念のレベルは、同国が欧州連合(EU)からの離脱を決定した10年前、すなわち2016年7月に記録された41%と一致しています。

同様に、オランダの人々もこれを差し迫った問題だと感じています。先月から6ポイント低下したものの、3分の1(32%)が自国が直面する主要な課題の一つと回答しており、これは12か月前より4ポイント高い数値です。また、2019年10月に調査対象に初めて加わった時点と比べても15ポイント高い数値となっています。

しかし、懸念はヨーロッパに限ったこと

ではありません。今月、この問題を挙げたオーストラリア人の割合は25%となっています。パンデミック以降、懸念の度合いは徐々に高まっており、先月の29%という数値は過去10年近くで最高水準に迫りました(2019年1月は30%を記録)。

次ページへ続く

移民管理



対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

当社が毎年実施している「[世界難民の日](#)」に関する調査では、こうした意識についてさらに詳しく分析しています。29か国を対象とした調査では、3分の2(66%)の人が、戦争や迫害から逃れてきた人々が安全な場所を見つけられるべきだと同意しています。しかし、この原則への支持には、実際の状況に対する懐疑的な見方も伴っています。61%が、難民を名乗る人々の多くが保護を必要としているかどうかについて疑問を抱いています。さらに、ほぼ半数(49%)が、自国は難民に対して国境を完全に閉鎖すべきであり、現時点では難民を受け入れることはできないという意見に同意しています(これに同意しな

い人は41%でした)。

興味深いことに、英国人は移民問題については懸念を抱いているものの、難民(経済移民とは対照的に)に対してははるかに受容的です。73%が「人々は避難できるべきだ」と同意している一方で、45%が「現時点では難民を一切受け入れることはできない」と考えており、この割合は比較的低い水準にとどまっています。

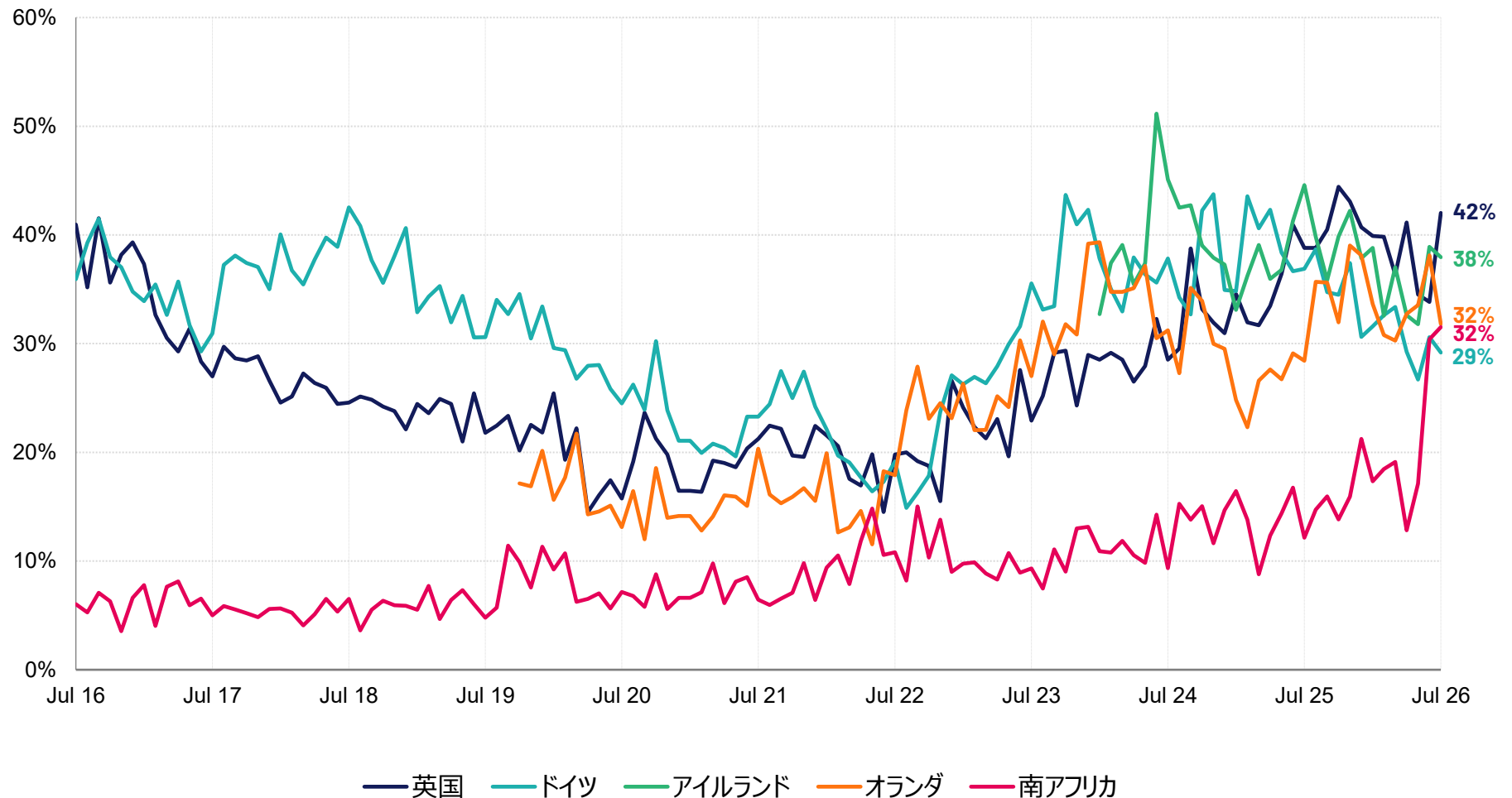
本調査に関するご質問は、英国パブリックアフェアーズ、マネージングディレクターの[Trinh Tu](#)までお問い合わせください。

66%

(29か国)が、戦争や迫害から逃れてきた人々が安全な場所を見つけられるべきだという意見に同意しています。

移民管理

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。
「移民管理」を選んだ割合、懸念が最も高い上位5か国



対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

国別スポットライト：ペルー

ペルーサマリー: 2026年7月

最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

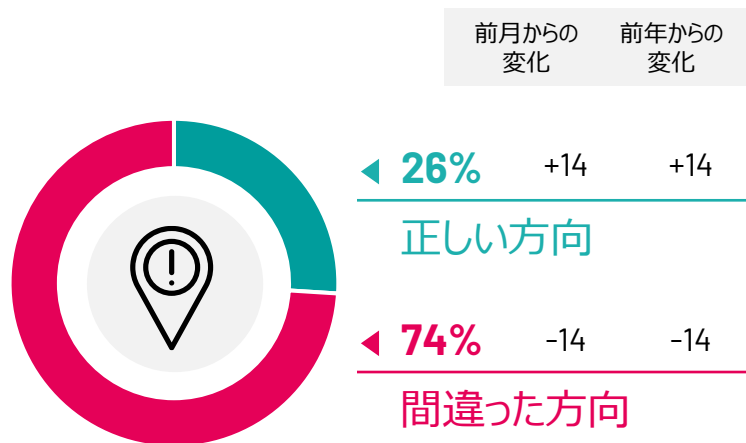
		前月からの 変化	前年からの 変化
犯罪/暴力	60%	-4	-4
汚職、経済的・政治的スキャンダル	53%	-1	-1
貧困/社会的不平等	36%	+9	+4
失業率/雇用	34%	-2	+3
インフレ	20%	+4	+5

対象: 16〜74歳のペルー人の代表サンプル。毎月約500名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

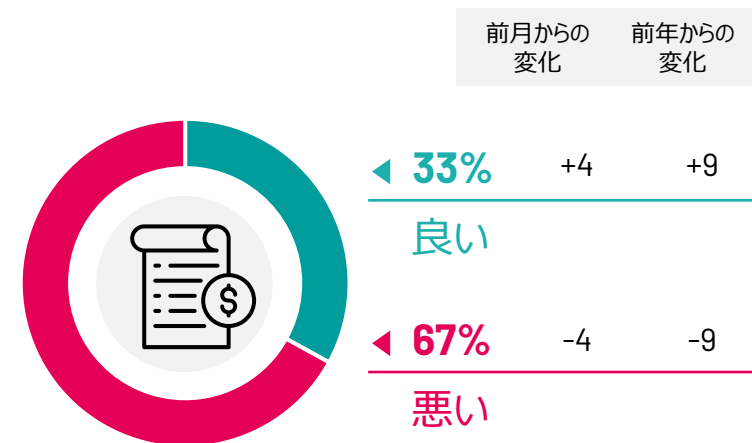
国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



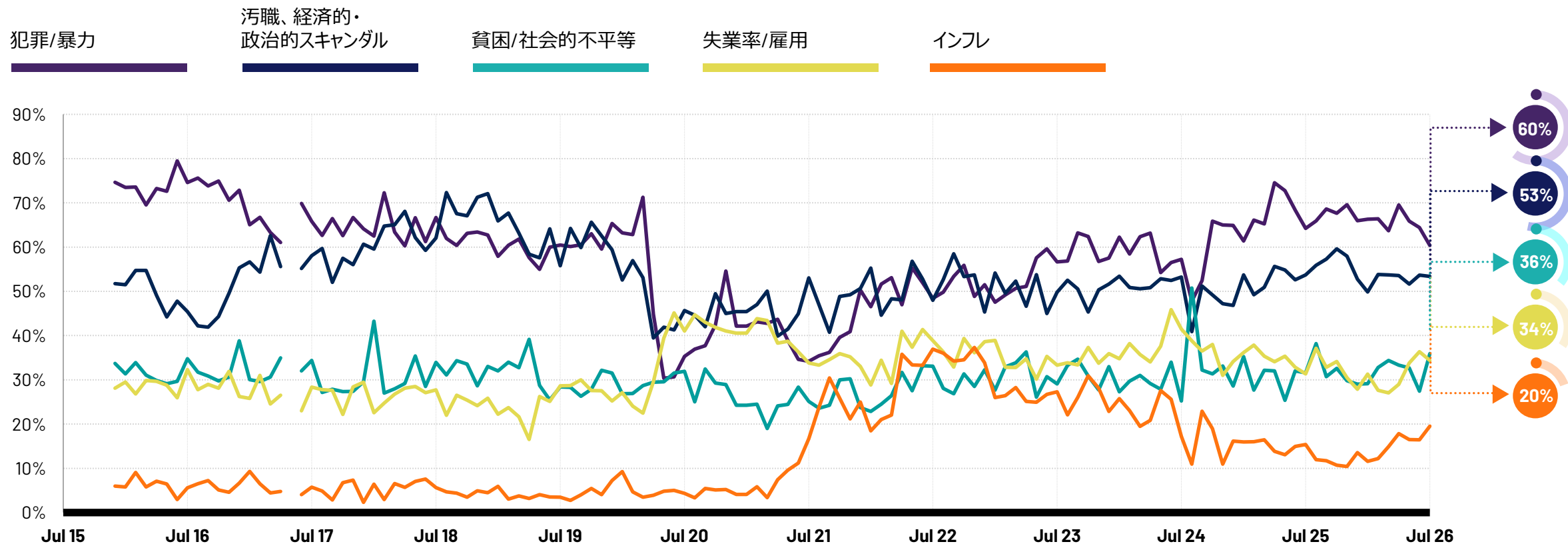
経済の状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



ペルーにおける現在の懸念事項トップ5: 長期的トレンド

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。



対象: 16〜74歳のペルー人の代表サンプル。毎月約500名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

ペルー

6月7日、ペルーでは、4月中旬に行われた総選挙で新大統領が決定的に選出されなかったことを受け決選投票が行われました。その結果、不祥事で失脚したアルベルト・フジモリ元大統領の長女であるケイコ・フジモリ氏が当選しました。

「国が正しい方向に向かっている」と考えるペルー国民の割合は、先月から14ポイントも大幅に上昇し、26%となりました。依然として大多数の国民が国は間違った方向に向かっているを見なしていますが、今月の数値は著しく高くなっています。ペルーでこれほど楽観的な見方が示されたのは、2020年11月以来のこと

です。当時は「正しい方向」と答えた割合が29%でした。

フジモリ次期大統領は、組織犯罪の取り締まりを公約に掲げて選挙戦を戦いました。犯罪/暴力への懸念は、2024年8月に貧困/社会的不平等に追い抜かれるまで、ペルーの最大の懸念事項でした。2024年8月を除けば、2023年4月以降、犯罪/暴力はペルー国民にとって最大の懸念事項であり続けてきました。ペルーは依然として犯罪に関して最も懸念が強い国ですが、今月の懸念度は4ポイント低下して5分の3(60%)となり、2年ぶりの最低水準を記録しました(2024年9月は52%

でした)。

貧困/社会的不平等はペルーの主要な課題の一つであり、おそらく最近の選挙によって国民の懸念が再びこの問題に向けられたのでしょう。今月、不平等を挙げた人の割合は9ポイント増加して3分の1以上(36%)となり、これは12か月前より4ポイント高い数値です。

対象: 16~74歳のペルー人の代表サンプル。毎月約500名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

ペルー

対象: 16～74歳のペルー人の代表サンプル。毎月約500名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

さらなるインサイトを得るため、イプスペルーのシニアパブリックアフェアーズリーダーであるPatricia Rojas氏に話を聞きました。

「ペルーの『正しい方向に進んでいる』という評価の向上は、大規模な政治的移行後にしばしば見られる傾向と一致しています。つまり、新政権がもたらす成果に対する国民の期待と楽観論が一時的に高まっているのです。ペルーは、当社の調査において歴史的に比較的悲観的な国の一つでした。したがって、14ポイントの上昇は有意な数値ではありますが、これは国民が国の課題が解決されたと信じているというサインというよ

りは、希望が再び芽生えた兆候として解釈すべきでしょう。インフレと失業は依然として圧倒的に最大の懸念事項であり、貧困、不平等、汚職も引き続き上位にランクインしています。これらの調査結果を総合すると、ペルー国民は将来について慎重ながらも楽観的である一方、この楽観論が持続するかどうかを左右する経済的・制度的な課題について深く認識し続けていることが示唆されます。」



Patricia Rojas
Senior Public Affairs Leader,
Ipsos in Peru
patricia.rojasmontes@ipsos.com

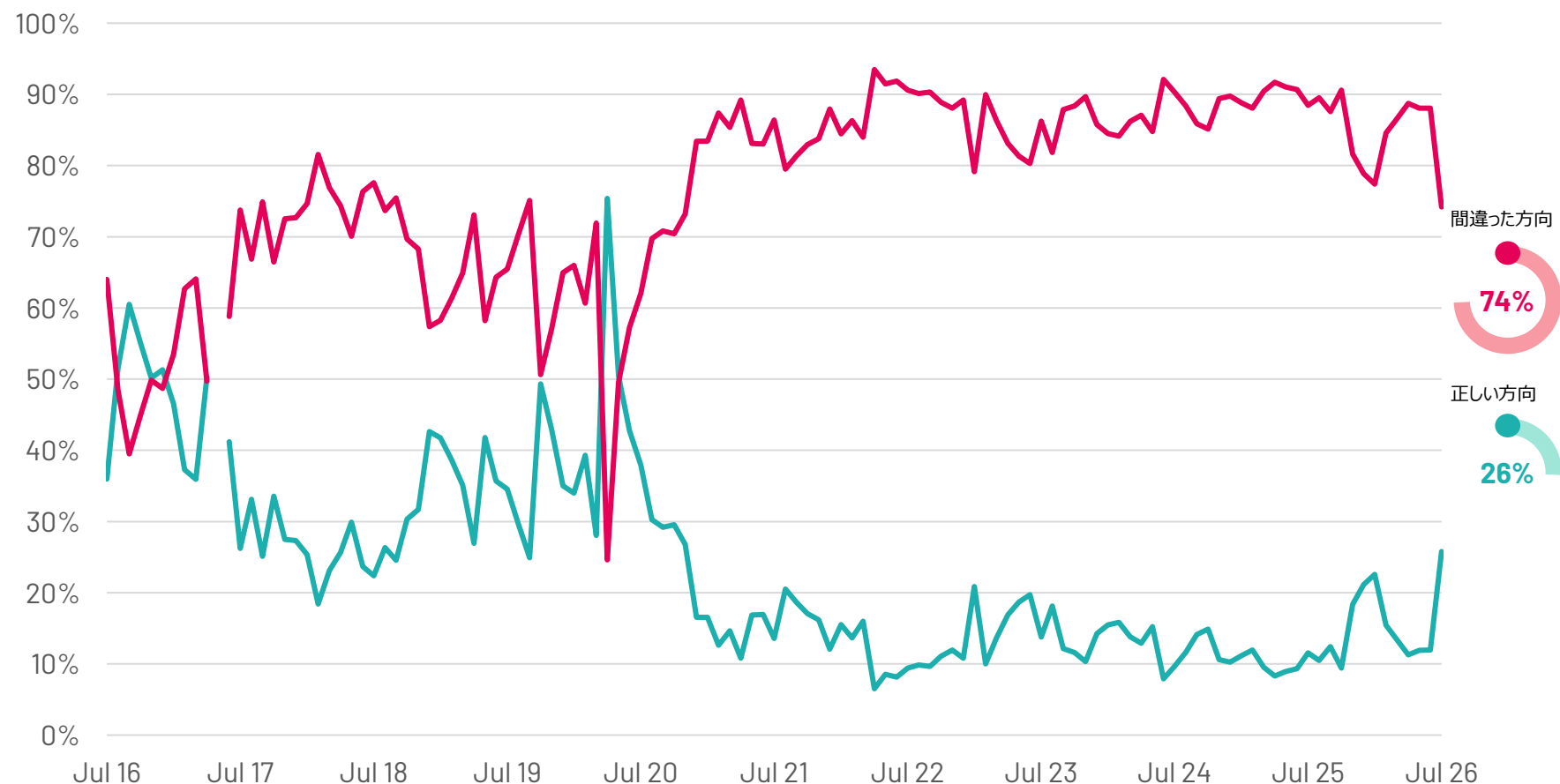
ペルー

対象: 16～74歳のペルー人の代表サンプル。毎月約500名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ: 国: ペルー | 現在の調査: 2026年7月

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。
ペルー



世界が懸念していることは？

ランキング上位の懸念事項

1. 犯罪/暴力

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

犯罪/暴力を懸念していると回答した人の割合

国	犯罪/暴力を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	32%	=	=
ペルー	60%	-4	-4
チリ	60%	+2	-2
メキシコ	55%	-4	-3
スウェーデン	55%	=	-5
イスラエル	45%	-6	+8
南アフリカ	44%	-6	-16
ブラジル	43%	-4	+2
フランス	41%	+3	+1
コロンビア	39%	-3	-2
イタリア	38%	+1	+12
アルゼンチン	35%	=	-9
アイルランド	34%	+4	+5
トルコ	33%	-1	+5
マレーシア	33%	+1	+5
オーストラリア	32%	+2	-2
ベルギー	27%	=	-3
ドイツ	27%	+2	-4
英国	26%	+7	+1
インド	25%	+1	NA
オランダ	25%	-3	+3
米国	23%	+3	-5
タイ	23%	+1	-1
日本	22%	-3	+4
カナダ	21%	+4	+2
韓国	20%	+1	+4
スペイン	19%	-1	+1
インドネシア	19%	-1	+4
ハンガリー	12%	+1	+3
ポーランド	11%	+3	-2
シンガポール	8%	-1	-1

2. インフレ

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国	インフレを懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	30%	-2	-1
シンガポール	60%	-3	-3
トルコ	50%	-2	-1
カナダ	48%	-3	+2
米国	46%	+1	+11
オーストラリア	45%	-1	+3
韓国	41%	+1	+2
アイルランド	38%	+3	+4
フランス	33%	-5	+4
アルゼンチン	33%	-6	+2
日本	32%	-2	=
英国	32%	-1	+1
マレーシア	30%	=	-5
メキシコ	30%	-1	-3
インドネシア	29%	-2	+9
ドイツ	28%	-2	+1
タイ	28%	-4	+3
チリ	27%	-5	-1
スペイン	26%	-2	-1
ポーランド	24%	-2	-8
ブラジル	24%	+1	-8
ハンガリー	24%	-4	-21
イタリア	23%	-7	-4
ベルギー	23%	-8	-1
インド	22%	-2	NA
ペルー	20%	+4	+5
南アフリカ	18%	-3	-4
スウェーデン	18%	+1	-2
オランダ	18%	-2	=
コロンビア	17%	+2	+1
イスラエル	16%	+6	-2

3. 失業率/雇用

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

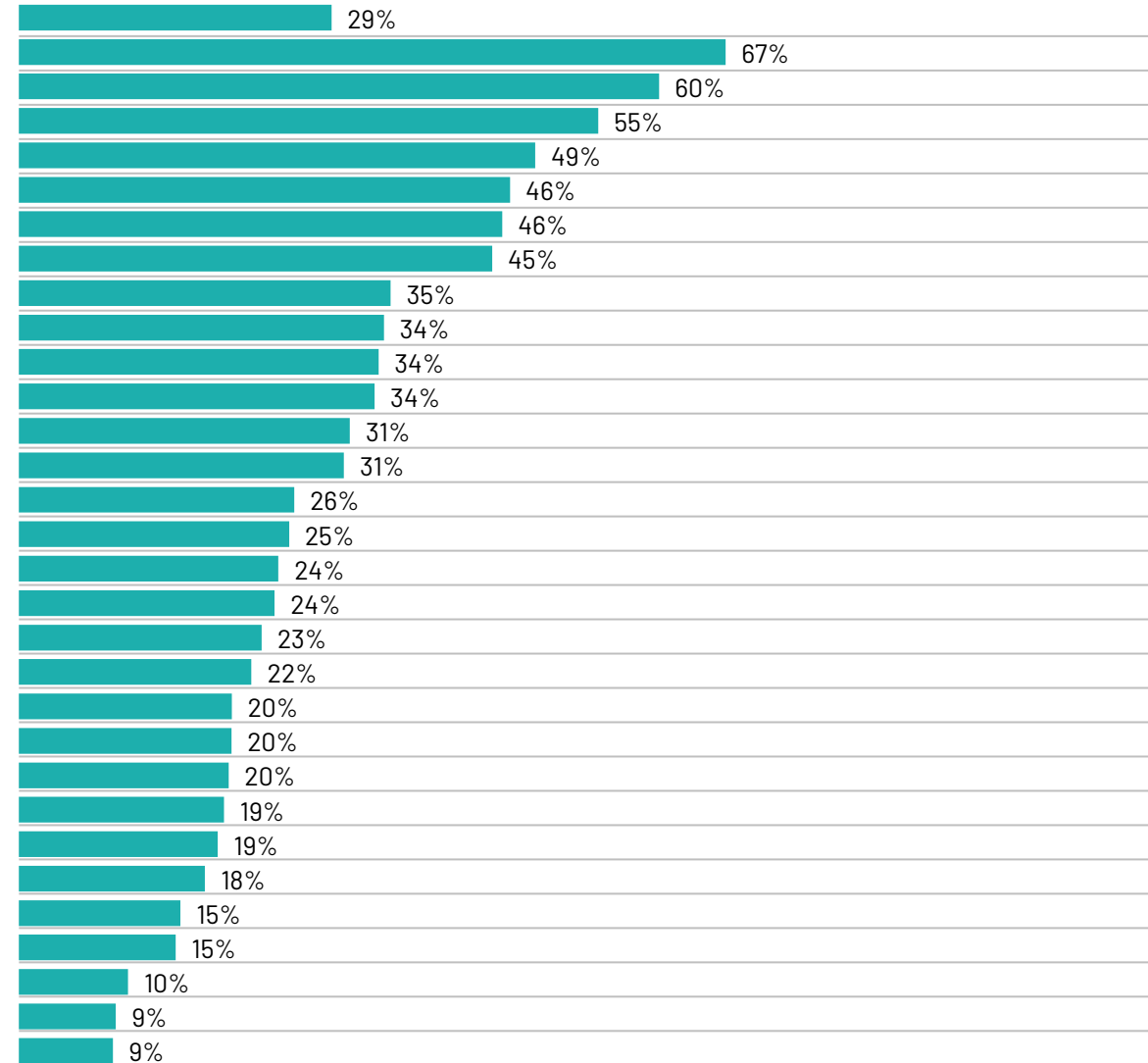
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

失業率/雇用を懸念していると回答した人の割合

世界
 南アフリカ
 アルゼンチン
 シンガポール
 インドネシア
 チリ
 韓国
 インド
 メキシコ
 ペルー
 トルコ
 コロンビア
 マレーシア
 イタリア
 カナダ
 スペイン
 スウェーデン
 タイ
 ポーランド
 英国
 ハンガリー
 ベルギー
 オーストラリア
 ブラジル
 米国
 アイルランド
 日本
 ドイツ
 イスラエル
 フランス
 オランダ



前月から
 の変化

前年から
 の変化

=	+1
+2	+2
+3	+5
-1	+8
-1	-9
+4	+10
+3	+3
-1	NA
+3	=
-2	+3
+5	+5
-4	-3
+2	+2
-3	-1
-2	=
-2	-3
-3	+1
-1	-1
-3	+5
+3	+7
+4	+6
-3	=
-2	-2
+2	+1
+2	+7
-1	=
+1	=
+4	+5
+1	-2
-6	-3
+4	+2

4. 貧困/社会的 不平等

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

貧困/社会的不平等を懸念していると回答した人の割合

前月から
の変化

前年から
の変化

世界	29%	=	=
インドネシア	47%	-2	-1
アルゼンチン	45%	+3	-1
ハンガリー	41%	+1	+1
タイ	39%	-3	-1
ペルー	36%	+9	+4
トルコ	36%	-1	+1
オランダ	34%	+4	+6
ブラジル	33%	-4	-3
コロンビア	32%	+5	-4
ドイツ	32%	-5	+2
南アフリカ	32%	+6	=
日本	31%	+2	-2
チリ	31%	=	+6
メキシコ	27%	-2	-1
ベルギー	27%	+2	-2
イタリア	27%	+2	-1
韓国	26%	+4	-1
カナダ	26%	=	+3
マレーシア	25%	-1	-4
オーストラリア	25%	-2	-3
アイルランド	25%	-6	-5
英国	24%	-4	+4
スペイン	23%	+1	+1
スウェーデン	23%	-1	+1
フランス	22%	-3	-3
米国	22%	+3	+5
イスラエル	20%	+1	-5
インド	20%	-5	NA
シンガポール	18%	+1	+4
ポーランド	16%	-3	-3

5. 汚職、経済的・政治的スキャンダル

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

汚職、経済的・政治的スキャンダルを懸念していると回答した人の割合

国	汚職、経済的・政治的スキャンダルを懸念していると回答した人の割合	前月からの変化	前年からの変化
世界	28%	=	+2
インドネシア	71%	+6	+6
南アフリカ	55%	+8	+8
ペルー	53%	-1	-1
タイ	53%	-2	+7
マレーシア	49%	-1	-2
ハンガリー	43%	-4	-2
スペイン	42%	+4	+1
ブラジル	36%	-3	+4
アルゼンチン	33%	+7	+6
インド	33%	-1	NA
コロンビア	32%	-2	-5
ポーランド	31%	+4	+10
メキシコ	31%	-3	+4
韓国	30%	-1	-2
米国	29%	-9	+6
トルコ	27%	-2	-1
イスラエル	26%	-4	-1
チリ	26%	+1	-1
ベルギー	15%	=	+2
オーストラリア	14%	+2	+4
スウェーデン	13%	+3	+4
日本	13%	+2	-9
イタリア	12%	+3	+1
カナダ	12%	-2	-1
ドイツ	9%	-1	+1
フランス	9%	-1	-1
アイルランド	9%	-2	-2
英国	9%	-6	+1
シンガポール	8%	+2	=
オランダ	7%	+1	+2

6. 医療

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国	医療を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	24%	=	+1
ハンガリー	66%	-1	=
ポーランド	47%	-3	+7
カナダ	43%	+3	+4
ブラジル	35%	=	-2
アイルランド	34%	-4	-6
スペイン	34%	-3	+5
イタリア	34%	-1	-3
英国	31%	-3	-4
フランス	31%	+8	+8
シンガポール	29%	+1	-1
コロンビア	29%	-3	+2
米国	27%	+4	+8
オーストラリア	27%	+4	-4
オランダ	26%	-2	-4
スウェーデン	25%	-2	+2
ドイツ	25%	-1	+6
メキシコ	21%	=	+3
ベルギー	21%	+1	-1
インド	19%	+5	NA
チリ	17%	-3	-1
ペルー	17%	-2	+4
日本	12%	-1	-1
アルゼンチン	11%	-3	-5
南アフリカ	11%	-4	-2
イスラエル	11%	+6	+7
マレーシア	9%	=	-2
タイ	7%	+2	-1
インドネシア	5%	+1	-2
韓国	4%	-2	-8
トルコ	4%	-3	=

7. 課税

対象:参加30か国の16~74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日~7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国:世界|現在の調査:2026年7月

国

課税を懸念していると回答した人の割合

国	課税を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	17%	=	=
ベルギー	36%	=	+4
ブラジル	30%	+1	+2
日本	29%	=	=
イタリア	24%	-2	-4
カナダ	23%	-2	-5
オーストラリア	22%	+1	+3
英国	22%	+2	+3
アイルランド	21%	+4	+8
トルコ	21%	+3	+3
米国	18%	+4	+1
スペイン	18%	+1	=
イスラエル	18%	+5	-2
フランス	18%	-6	-2
インドネシア	17%	+3	+5
シンガポール	17%	+3	+1
アルゼンチン	17%	+1	+4
オランダ	17%	+2	+4
スウェーデン	16%	+1	+4
ドイツ	16%	-3	+5
メキシコ	16%	+1	+3
マレーシア	16%	=	-12
韓国	14%	-3	=
ポーランド	14%	-5	+2
コロンビア	13%	+3	+4
インド	13%	-2	NA
タイ	10%	-1	=
チリ	9%	+2	-1
ハンガリー	8%	=	+2
南アフリカ	7%	=	-3
ペルー	4%	-2	-1

8. 移民管理

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

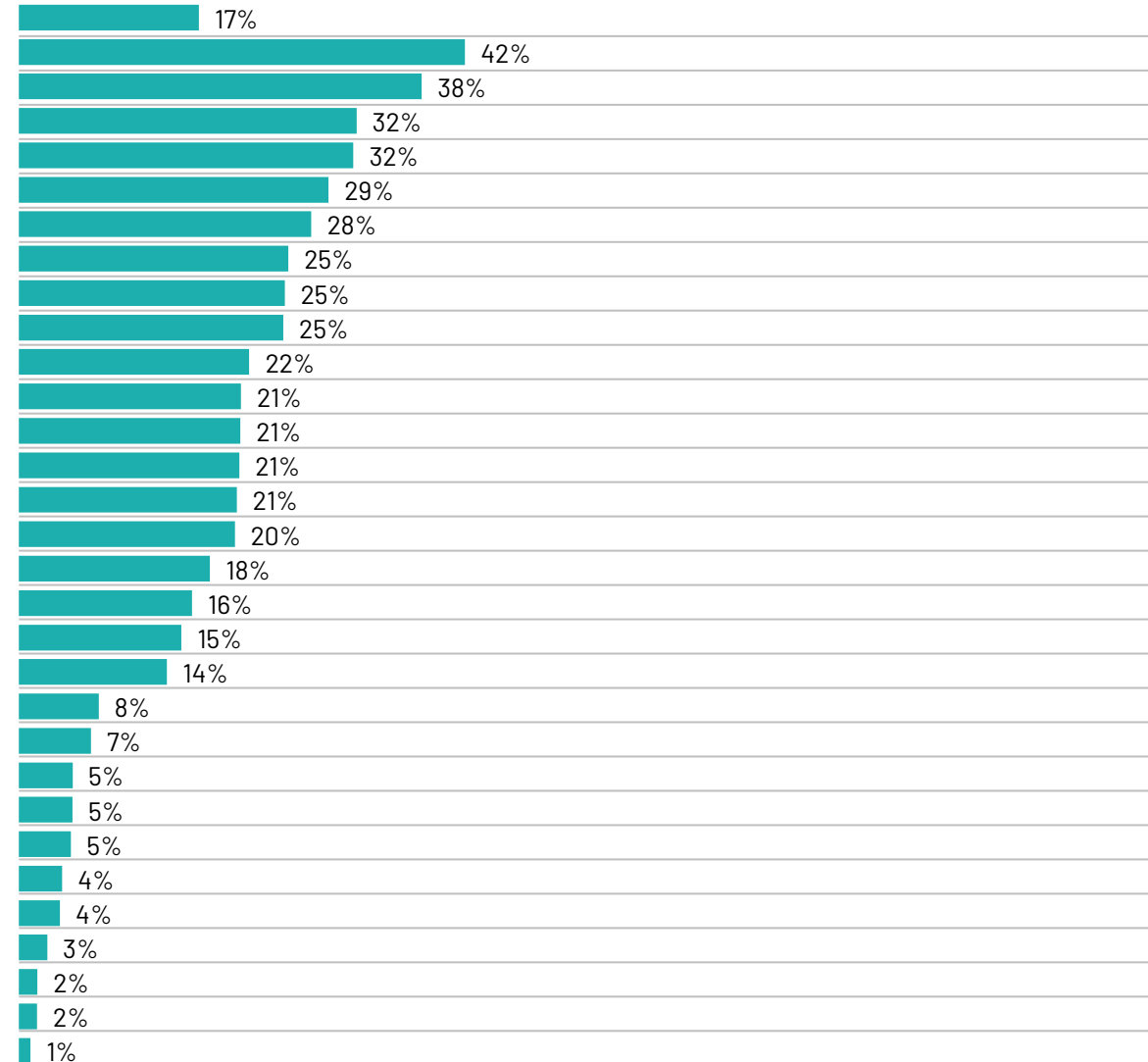
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

移民管理を懸念していると回答した人の割合

世界
 英国
 アイルランド
 オランダ
 南アフリカ
 ドイツ
 スペイン
 オーストラリア
 フランス
 ベルギー
 カナダ
 イタリア
 マレーシア
 日本
 ポーランド
 チリ
 スウェーデン
 トルコ
 米国
 シンガポール
 ハンガリー
 インド
 タイ
 コロンビア
 ペルー
 イスラエル
 メキシコ
 アルゼンチン
 韓国
 インドネシア
 ブラジル



前月から
 の変化

前年から
 の変化

=	=
+8	+3
-1	-7
-6	+4
+2	+20
-2	-8
+3	+4
-4	+9
+1	-1
+3	+2
-1	-7
+2	+1
+7	+12
+2	+4
+4	-4
-3	-23
-2	=
+3	-5
-1	-8
-2	-1
+1	+5
=	NA
+1	=
+1	-1
-5	-6
-2	-1
=	-2
-1	+1
-2	=
+1	+1
=	=

9. 教育

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

教育を懸念していると回答した人の割合

国	教育を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	15%	+1	+1
アルゼンチン	30%	-1	-1
ハンガリー	27%	+7	+3
インド	26%	+4	NA
イスラエル	24%	-4	+2
ベルギー	23%	+3	+8
メキシコ	21%	+1	+2
コロンビア	21%	+2	+4
トルコ	20%	=	-1
ペルー	19%	-3	-1
ブラジル	19%	-1	-3
チリ	18%	+2	+2
インドネシア	18%	+3	+5
フランス	17%	+5	+2
マレーシア	15%	+2	+4
スペイン	14%	-1	+1
南アフリカ	11%	=	-3
カナダ	11%	+3	+2
スウェーデン	10%	=	+4
ドイツ	10%	+1	=
米国	9%	=	+1
イタリア	8%	=	+2
英国	8%	-1	+3
韓国	8%	=	+3
ポーランド	8%	=	-1
オランダ	8%	=	-6
オーストラリア	7%	=	-2
タイ	7%	=	+1
アイルランド	7%	+2	+2
日本	6%	+1	+1
シンガポール	5%	=	-5

10. 気候変動

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

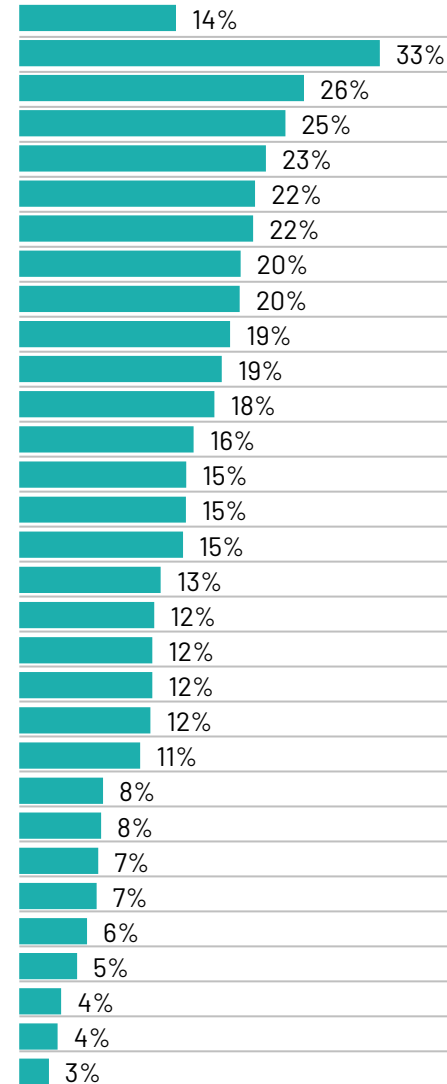
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国:世界|現在の調査:2026年7月

国

気候変動を懸念していると回答した人の割合

世界
 フランス
 オランダ
 日本
 インド
 ドイツ
 シンガポール
 イタリア
 タイ
 ベルギー
 ポーランド
 カナダ
 オーストラリア
 アイルランド
 韓国
 スウェーデン
 米国
 英国
 ハンガリー
 スペイン
 メキシコ
 ブラジル
 マレーシア
 コロンビア
 ペルー
 インドネシア
 南アフリカ
 トルコ
 イスラエル
 チリ
 アルゼンチン



前月から の変化 前年から の変化

+1	-1
+14	+10
+6	+2
-5	-5
+2	NA
+4	+2
-1	-6
+3	-2
+3	+3
+6	+3
+9	+3
=	+1
-2	-5
+3	=
-2	-4
+1	-2
=	+3
-1	-6
+3	+2
+1	-3
+1	-3
+2	+1
-3	-4
-2	-1
+2	=
-1	-3
=	=
-3	-3
+3	+1
+1	-2
=	=

11. 道徳の低下

対象:参加30か国の16~74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日~7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国:世界|現在の調査:2026年7月

国	道徳の低下を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	11%	=	+1
オランダ	19%	+1	+1
マレーシア	17%	=	+7
韓国	16%	-2	-1
米国	16%	-3	-3
日本	15%	=	-1
タイ	14%	+1	+1
ドイツ	14%	+1	+3
トルコ	14%	+1	+3
イスラエル	13%	-2	-1
フランス	13%	-2	+1
ポーランド	13%	-1	+1
ハンガリー	12%	-1	+4
英国	12%	-1	-1
ベルギー	11%	-1	+2
イタリア	11%	+2	+2
アルゼンチン	10%	+1	+1
オーストラリア	10%	=	=
インドネシア	10%	+2	+2
アイルランド	10%	+2	+2
スウェーデン	10%	+3	+1
スペイン	9%	+2	+1
カナダ	8%	-1	=
シンガポール	8%	-1	=
インド	7%	+2	NA
コロンビア	7%	+2	+1
チリ	6%	-1	+3
メキシコ	5%	-1	=
ペルー	5%	=	-3
ブラジル	4%	-1	=
南アフリカ	2%	-1	-1

12. 国家間の軍事的な対立

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

国家間の軍事的な対立を懸念していると回答した人の割合

国	国家間の軍事的な対立を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	11%	-1	-4
イスラエル	40%	+3	+7
ポーランド	31%	-5	-5
ドイツ	25%	+1	-4
タイ	20%	=	-17
オランダ	18%	-2	-8
日本	16%	-5	+1
英国	16%	+1	-9
イタリア	15%	+1	-4
スウェーデン	15%	=	-6
米国	14%	-4	-13
韓国	12%	=	-3
シンガポール	10%	-2	-2
ベルギー	10%	-2	-6
フランス	9%	-7	-9
オーストラリア	8%	-3	-9
スペイン	8%	-2	-9
インド	7%	=	NA
カナダ	7%	-2	-2
アイルランド	7%	-1	-4
コロンビア	4%	-2	-1
ブラジル	4%	=	-1
メキシコ	4%	-3	-5
マレーシア	3%	-4	-3
チリ	3%	+1	-2
ペルー	3%	+2	-2
インドネシア	3%	-1	-8
トルコ	2%	=	-2
ハンガリー	2%	-3	-4
アルゼンチン	2%	-2	-3
南アフリカ	2%	-1	=

13. 過激思想の台頭

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

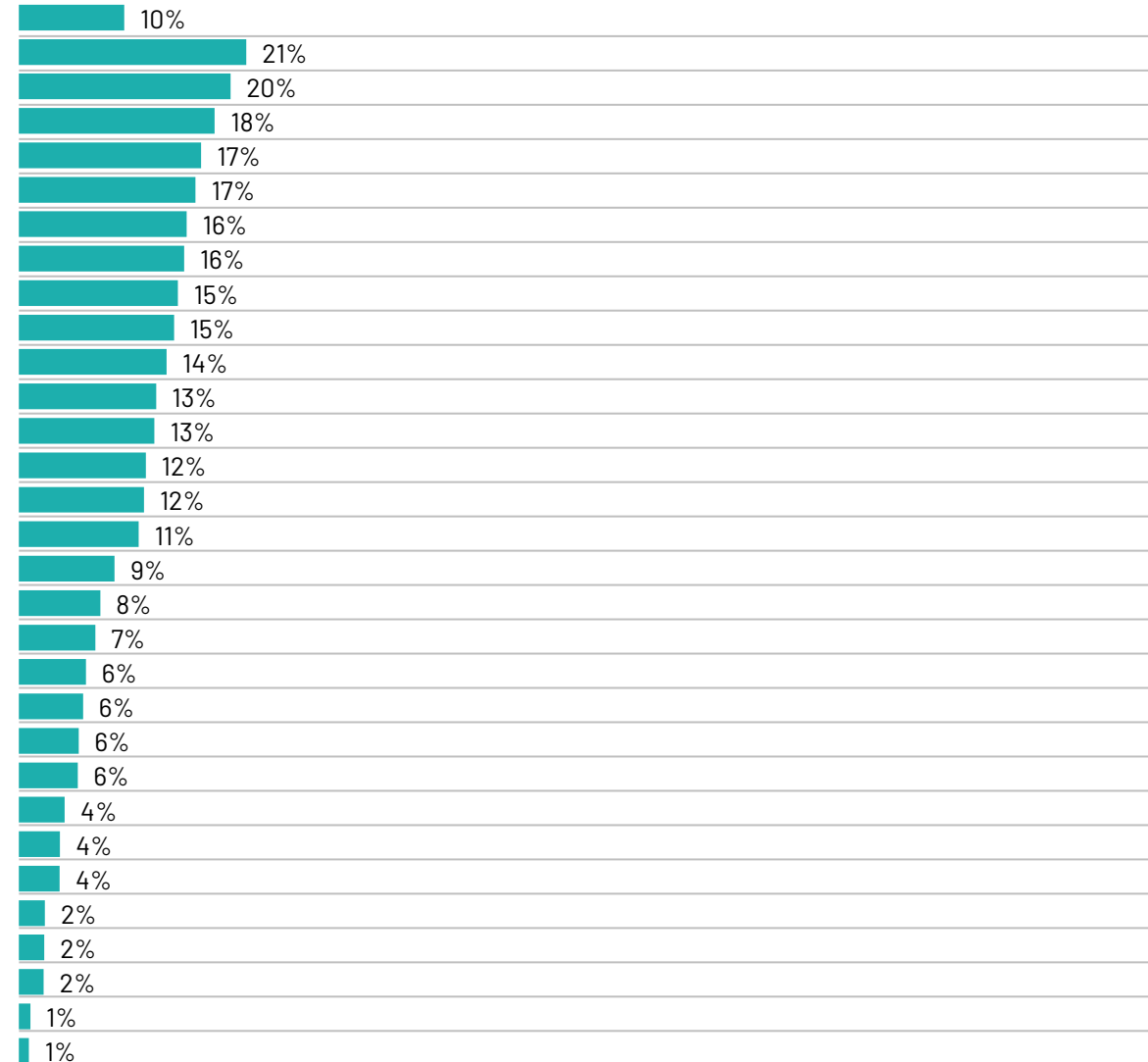
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国:世界|現在の調査:2026年7月

国

過激思想の台頭を懸念していると回答した人の割合

世界
 オランダ
 英国
 米国
 ドイツ
 スペイン
 フランス
 オーストラリア
 ポーランド
 韓国
 イスラエル
 アイルランド
 マレーシア
 ベルギー
 カナダ
 スウェーデン
 イタリア
 ブラジル
 インド
 コロンビア
 トルコ
 シンガポール
 日本
 チリ
 ハンガリー
 メキシコ
 タイ
 ペルー
 アルゼンチン
 南アフリカ
 インドネシア



前月から
 の変化

前年から
 の変化

=	=
-6	-2
-3	+10
-5	+1
=	-5
=	+3
+1	=
+4	+7
+1	+2
+3	+1
-10	-9
-1	-1
+4	+4
+1	-4
+4	+5
-2	-3
+3	+2
+1	+2
-1	NA
-1	-1
+1	=
+1	=
+1	+2
-1	-1
-3	-1
+2	+1
=	-2
-2	-2
=	=
-1	-1
-1	-1

14. 社会福祉政策/福祉国家の維持

対象:参加30か国の16~74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日~7月3日)

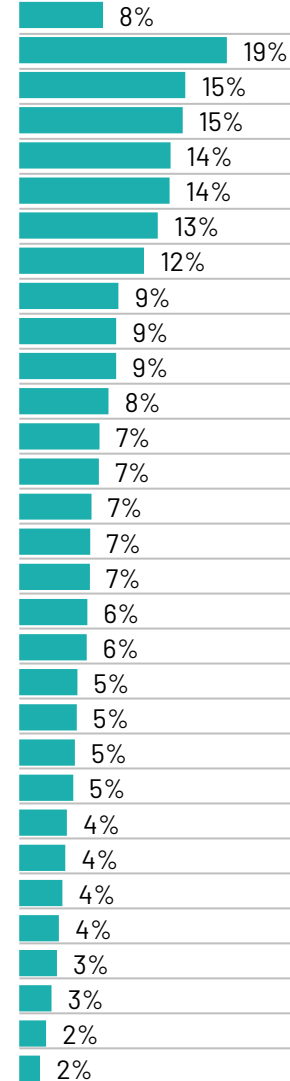
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国:世界|現在の調査:2026年7月

国

社会福祉政策/福祉国家の維持を懸念している人の割合

世界
 スウェーデン
 日本
 韓国
 オランダ
 タイ
 インドネシア
 チリ
 スペイン
 イタリア
 ドイツ
 コロンビア
 ハンガリー
 ベルギー
 シンガポール
 米国
 オーストラリア
 インド
 カナダ
 アイルランド
 メキシコ
 英国
 アルゼンチン
 ペルー
 ポーランド
 マレーシア
 ブラジル
 フランス
 イスラエル
 トルコ
 南アフリカ



前月から
 の変化

前年から
 の変化

=	+1
=	+4
=	-4
-2	-1
+2	+3
+3	+7
=	+5
-3	+9
-2	-1
=	-2
-2	+3
+4	+4
-3	+2
-2	=
+3	+1
+2	-1
+2	=
-2	NA
-1	=
-1	-1
+1	-2
-2	-3
+1	+1
+3	+1
-2	-2
=	+1
+1	+1
-1	-1
=	=
=	=
=	=

15. テロリズム

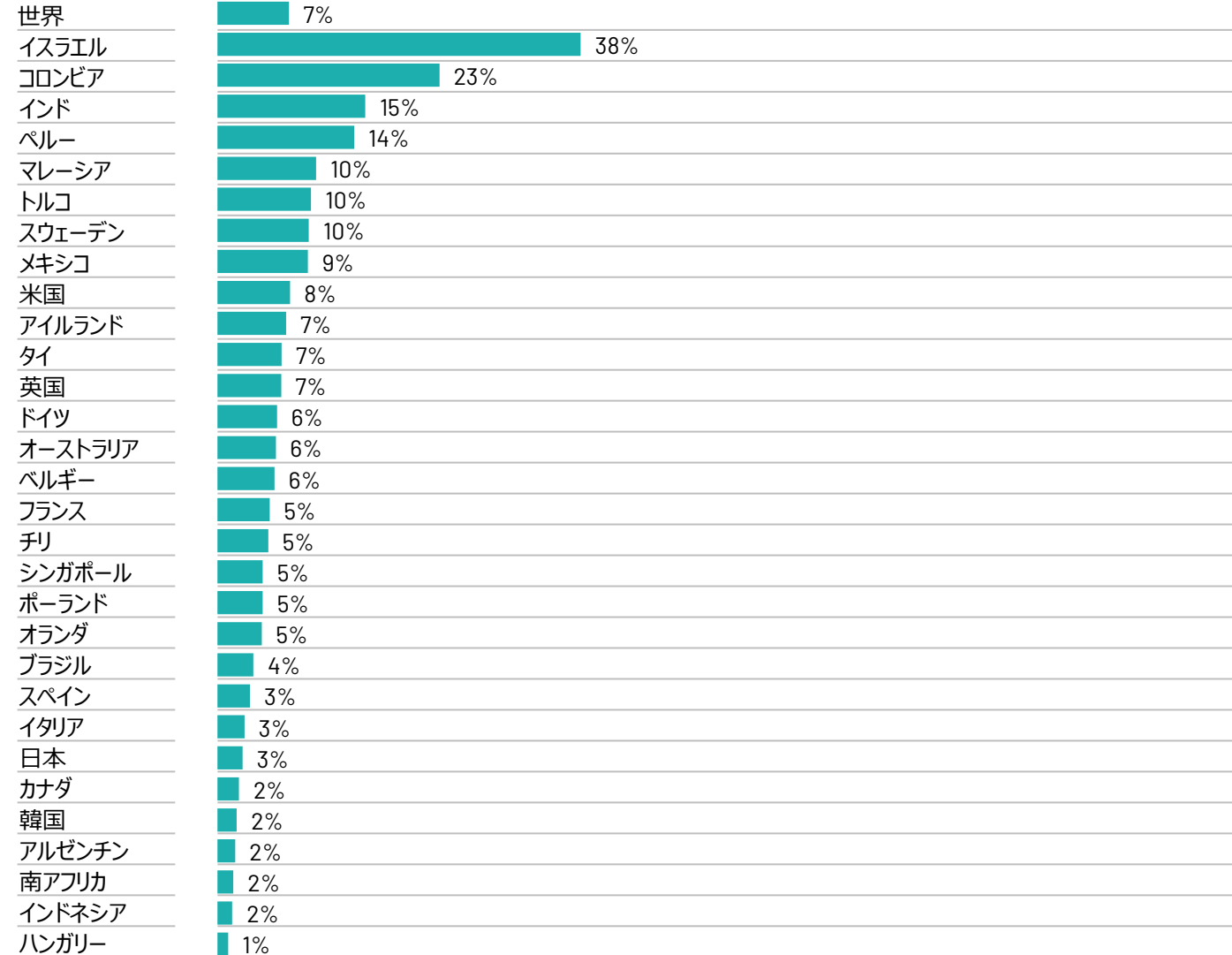
対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

テロリズムを懸念していると回答した人の割合



前月から
の変化

前年から
の変化

=	-2
=	-2
=	=
+3	NA
=	+1
-1	+3
-2	-1
+2	-1
+3	+3
=	-9
+2	+2
=	=
=	-4
+1	-6
=	+3
+1	-2
-4	-5
-1	-1
+2	-2
=	-3
=	-3
=	+2
+1	=
-1	=
=	+1
=	=
=	-1
-1	-1
=	=
+1	=
=	+1

16. 環境への悪影響

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

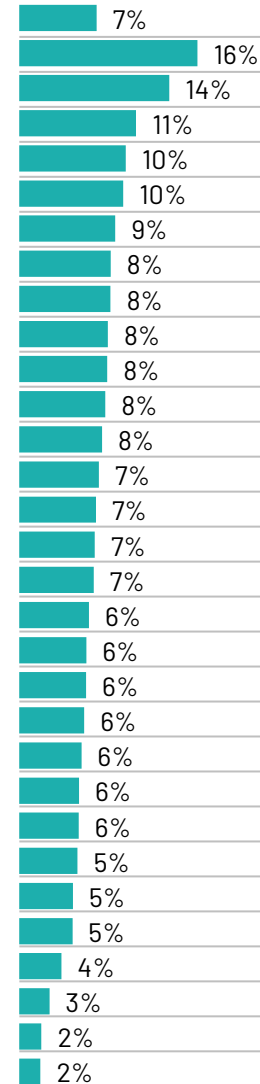
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

環境への悪影響を懸念していると回答した人の割合

世界
 コロンビア
 オランダ
 インド
 韓国
 メキシコ
 タイ
 フランス
 スウェーデン
 日本
 ブラジル
 ベルギー
 ポーランド
 ドイツ
 オーストラリア
 チリ
 米国
 カナダ
 シンガポール
 マレーシア
 イタリア
 インドネシア
 イスラエル
 ハンガリー
 英国
 スペイン
 ペルー
 トルコ
 アイルランド
 南アフリカ
 アルゼンチン



前月から
 の変化

前年から
 の変化

=	=
+3	+6
+1	+1
+2	NA
=	=
=	+2
+5	=
=	-1
-5	-3
+1	=
-2	-2
=	-1
=	=
+2	-2
-2	-2
=	+4
+1	+1
+1	=
-1	=
=	-1
=	=
-2	-4
+2	-1
+1	+2
=	-2
+1	-2
-2	-1
+1	=
-2	=
-2	+1
-1	+1

17. クレジットへのアクセス

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

国

クレジットへのアクセスを懸念していると回答した人の割合

世界
 韓国
 インド
 アイルランド
 ポーランド
 トルコ
 ベルギー
 シンガポール
 アルゼンチン
 ドイツ
 ブラジル
 オーストラリア
 ハンガリー
 イスラエル
 スウェーデン
 日本
 スペイン
 メキシコ
 カナダ
 タイ
 マレーシア
 オランダ
 チリ
 フランス
 英国
 米国
 イタリア
 コロンビア
 ペルー
 南アフリカ
 インドネシア

■ 2%
 ■ 5%
 ■ 4%
 ■ 3%
 ■ 3%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 2%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 1%
 ■ 0%

前月から の変化

前年から の変化

=
 +2
 +1
 +1
 =
 -1
 =
 -1
 -1
 +1
 +1
 =
 =
 =
 +1
 +2
 +1
 =
 +1
 =
 =
 -1
 -2
 =
 -1
 =
 =
 =
 -1
 -1
 -1
 =
 =
 -1
 -1

18. コロナウイルス (Covid-19)

対象:参加30か国の16~74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日~7月3日)

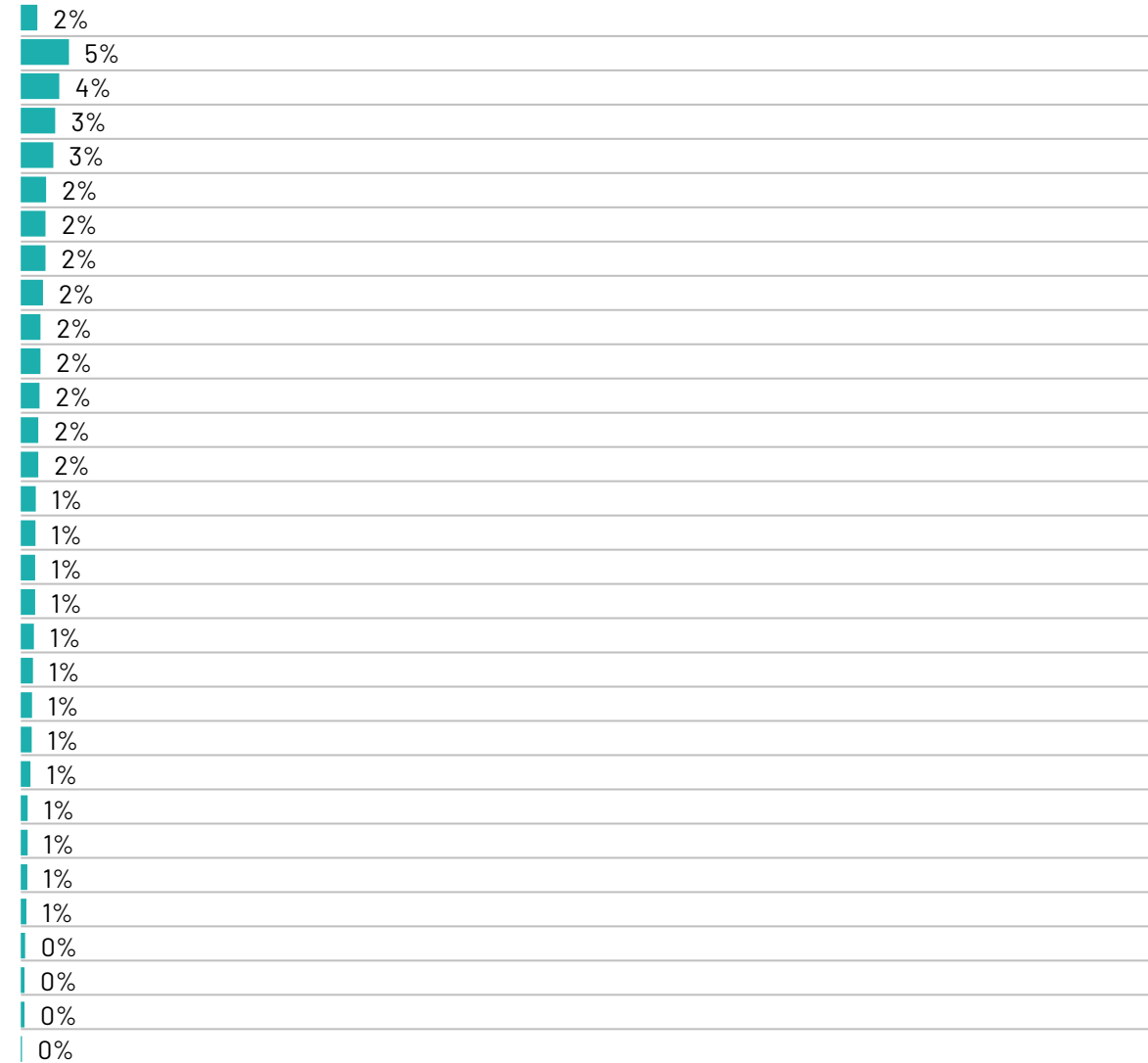
出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国:世界|現在の調査:2026年7月

国

コロナウイルス(Covid-19)を懸念していると回答した人の割合

世界
 タイ
 マレーシア
 インド
 トルコ
 シンガポール
 日本
 メキシコ
 ブラジル
 アイルランド
 カナダ
 ポーランド
 オーストラリア
 南アフリカ
 イスラエル
 ペルー
 インドネシア
 韓国
 コロンビア
 チリ
 オランダ
 ハンガリー
 スペイン
 英国
 米国
 イタリア
 ベルギー
 アルゼンチン
 スウェーデン
 ドイツ
 フランス



前月から
 の変化

前年から
 の変化

=	-1
-2	-4
-1	-3
-1	NA
=	-1
-5	-5
=	=
-1	-1
=	-1
=	=
+2	+1
+1	-3
-1	-1
+1	+1
=	=
-2	-2
-1	-3
-1	-1
=	-1
=	=
+1	-1
=	=
=	-1
=	=
=	-1
=	=
=	=
-1	-1
-1	-1
=	-2
=	-2

経済フォーカス

自国の経済状況

イプソスの**世界が懸念していること調査**と並び、毎月実施されている**世界消費者信頼感調査**は、30か国の一般消費者を対象に、国と個人のレベルにおける経済と金融について調査を実施しています。

以下のセクションでは、このデータの一部を用いて、今月の「世界が懸念していること調査」レポートの背景を説明しています。これは、国民が自国の現在の経済情勢をどのように評価しているかを示すものです。

詳細については、
Emilios.Louca@ipsos.com
までお問い合わせください。

現在の経済状況

G7

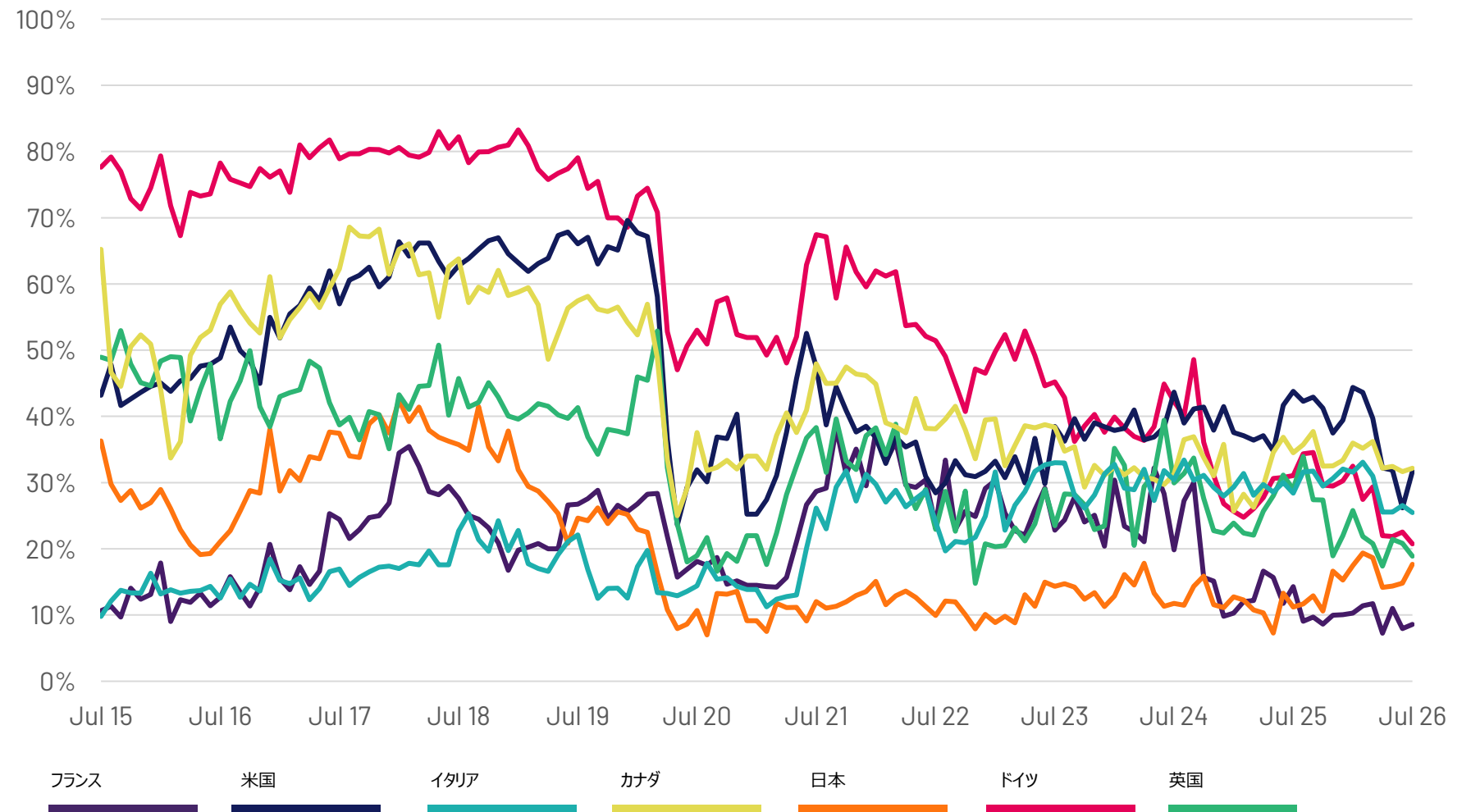
%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
 代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

カナダ

%「とても良い」または「やや良い」

カナダは今月も32%で横ばいですが、これは12か月前より3ポイント低い数値です。

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

米国

%「とても良い」または「やや良い」

米国のスコアは、先月の過去最低値である26%から6ポイント回復しました。

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

イタリア

%「とても良い」または「やや良い」

イタリアは、G7加盟国の中で最も楽観的なヨーロッパ諸国であり、25%を維持しています。

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

ドイツ

%「とても良い」または「やや良い」

今月、ドイツの「良い」という評価の割合は、わずかながらも低下を続け、21%という過去10年間で最低の水準を記録しました。

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

英国

%「とても良い」または「やや良い」

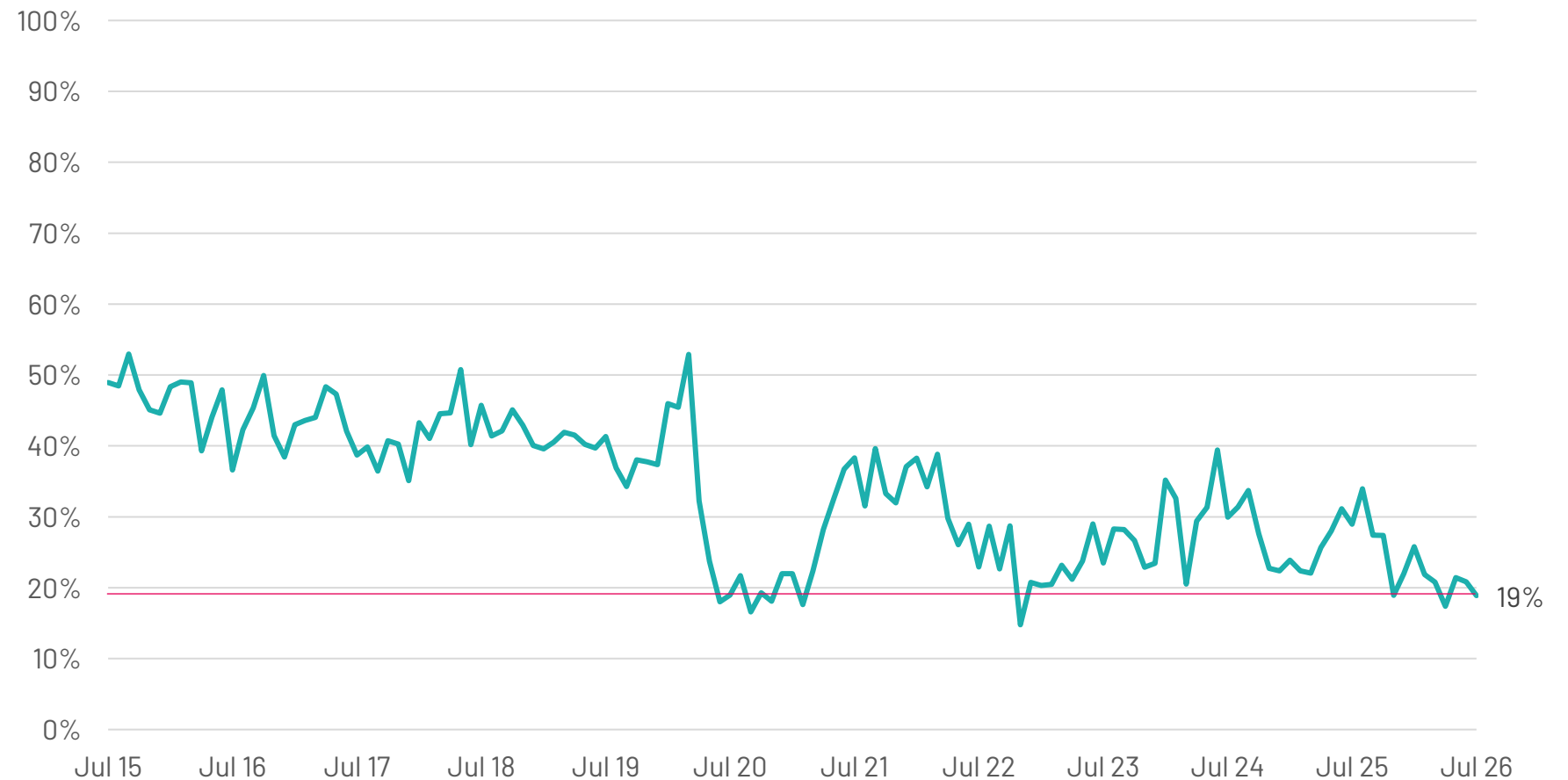
英国のスコアは年初から低下傾向にあり、2026年1月と比較して7ポイント低下しています。

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

日本

%「とても良い」または「やや良い」

30か国中2番目に悲観的な国ではありますが、日本のスコアは前月比で3ポイント上昇しました。

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

フランス

%「とても良い」または「やや良い」

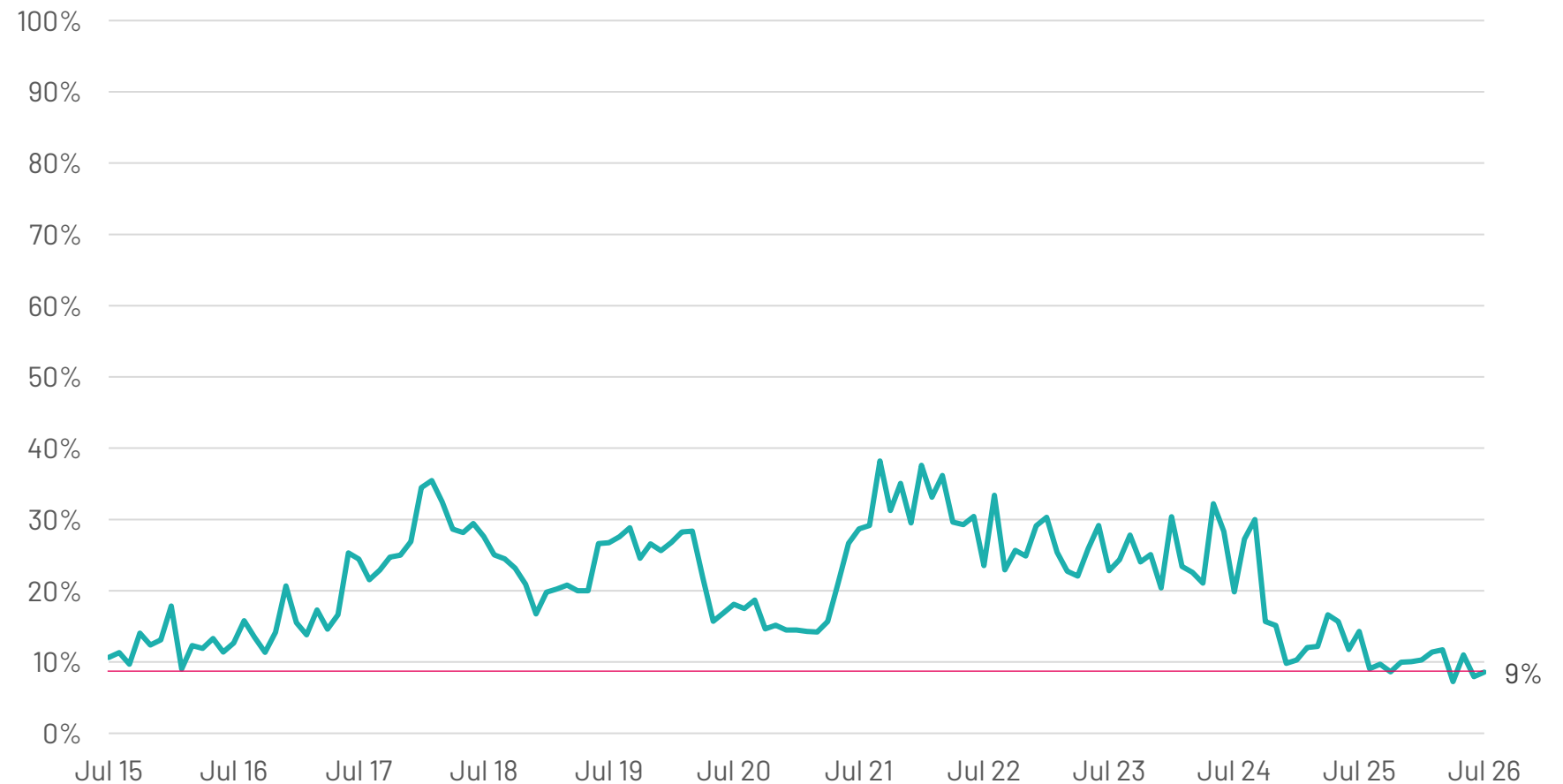
本リストの中で最も悲観的な国であるフランスは、2桁台を維持するのに苦戦しています。

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

アルゼンチン

%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

オーストラリア

%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

ベルギー

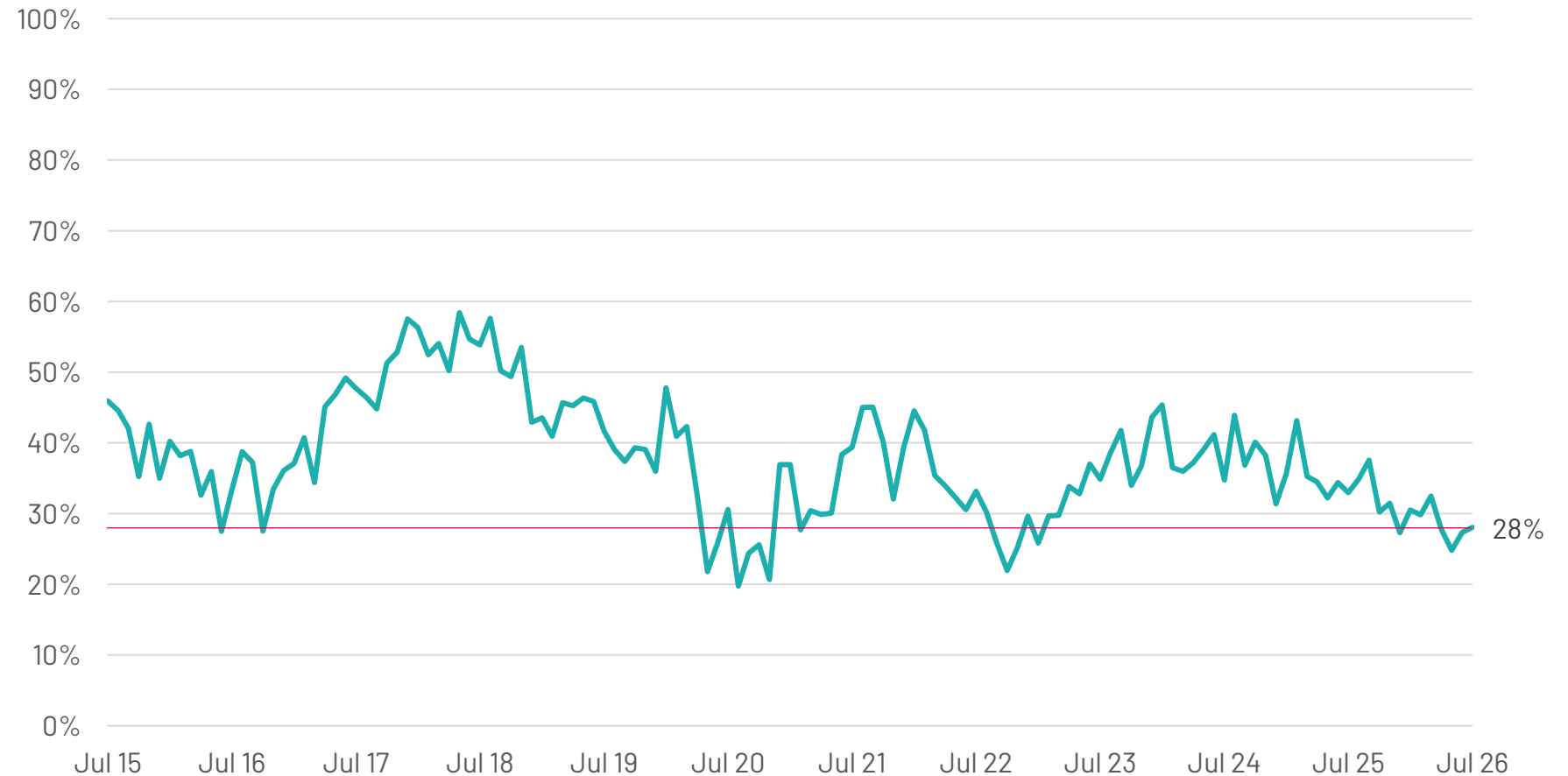
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

ブラジル

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

チリ
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

コロンビア

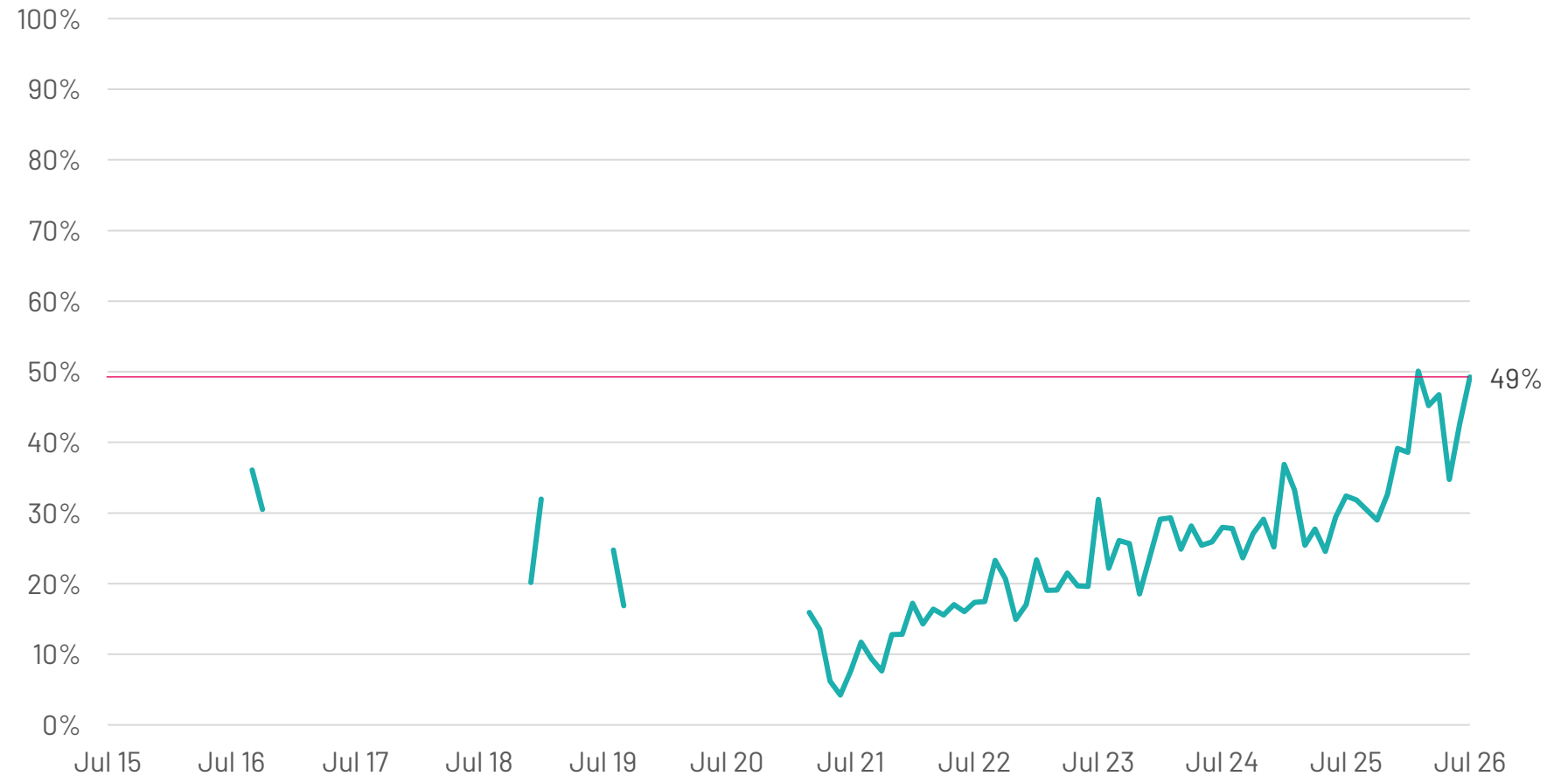
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

ハンガリー

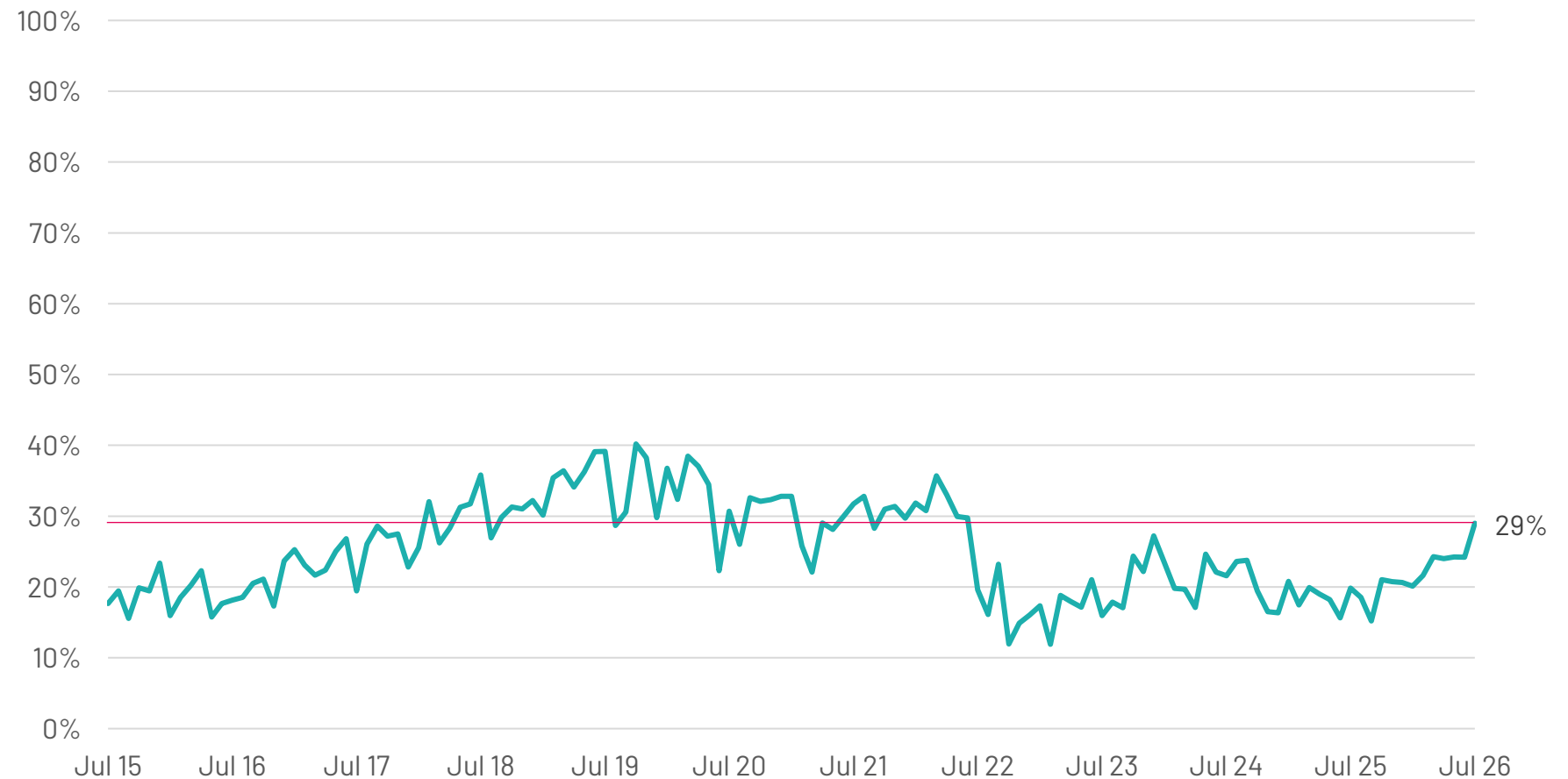
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

インド

%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

インドネシア

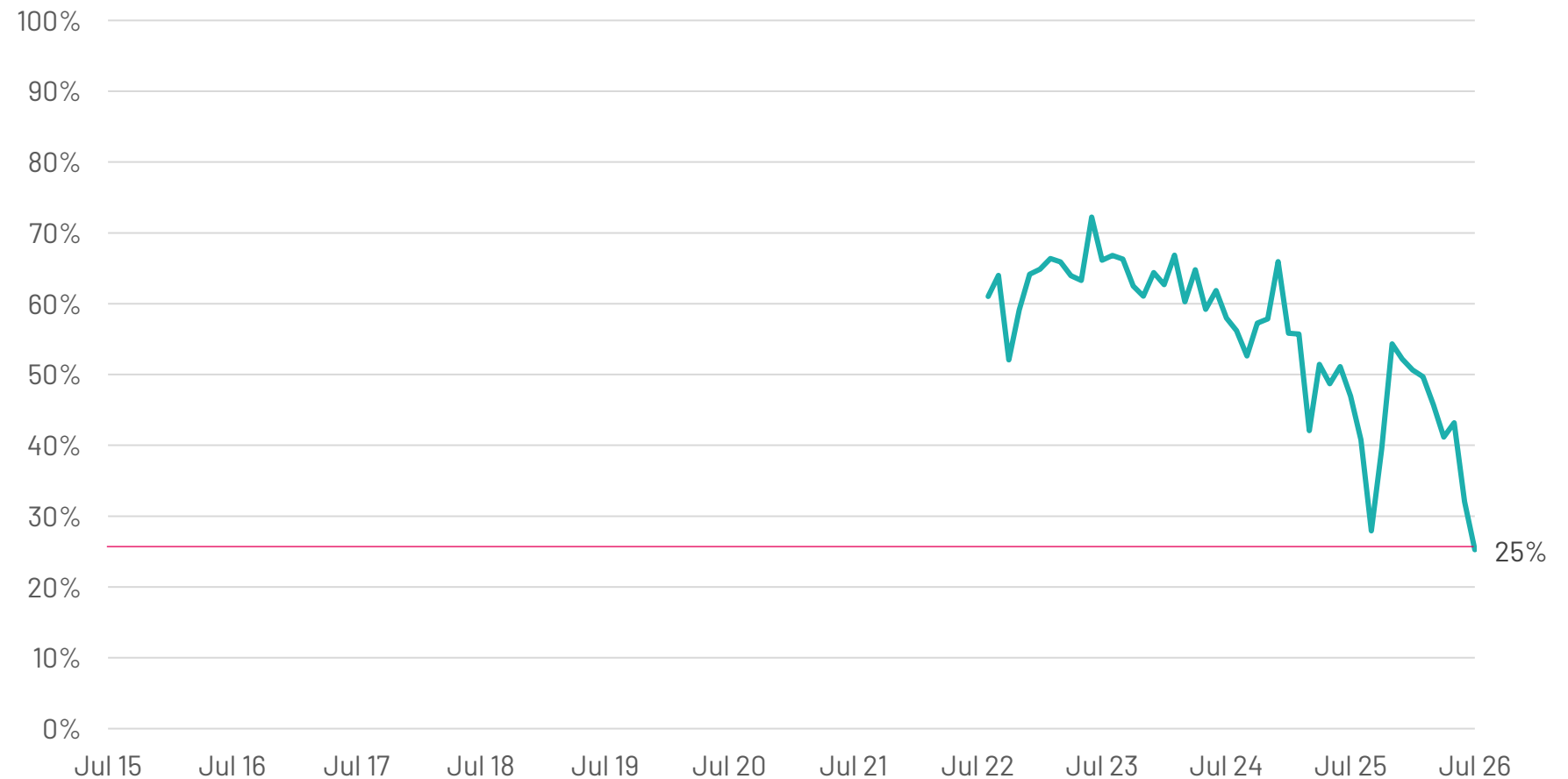
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

アイルランド

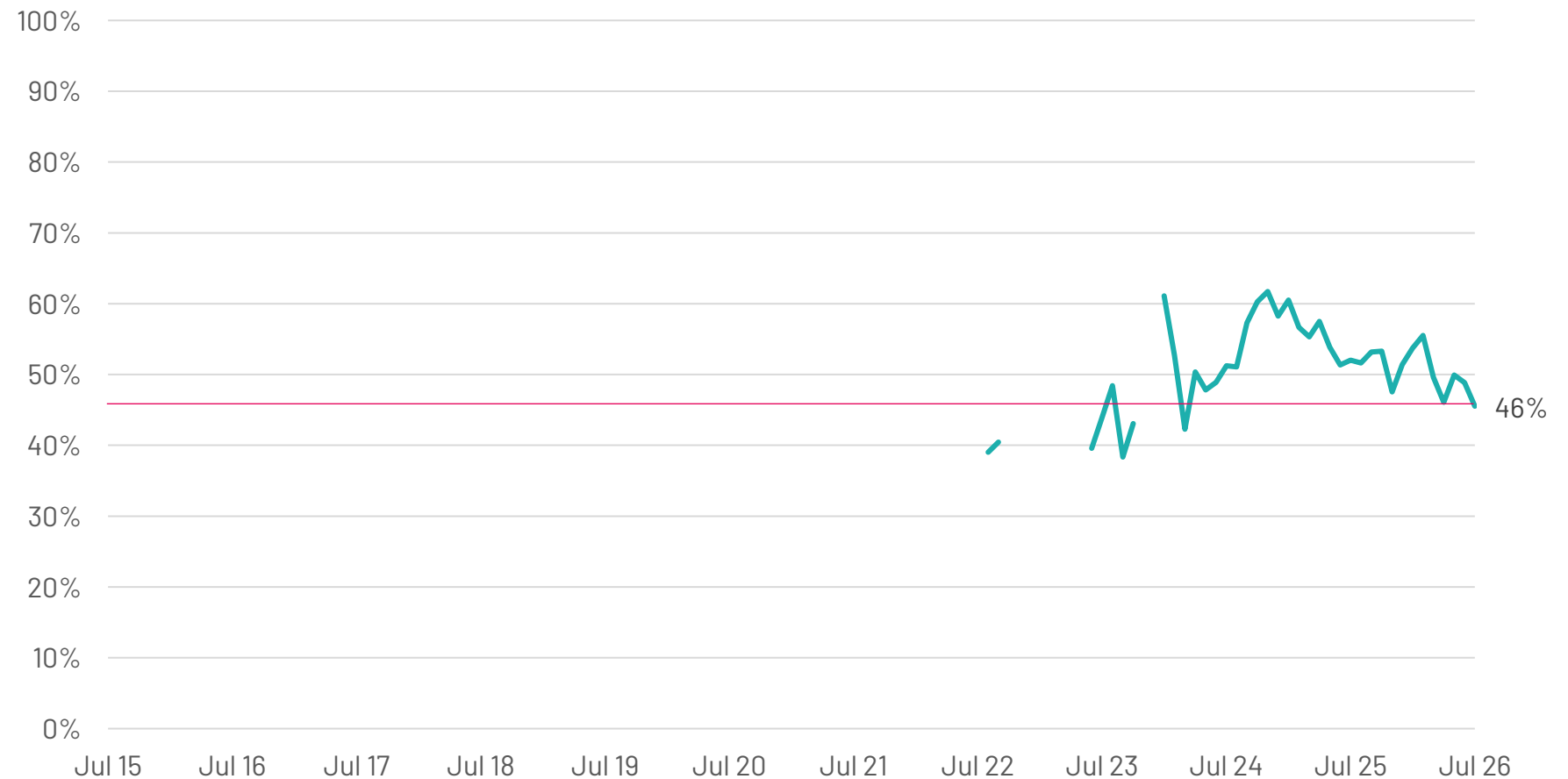
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

イスラエル

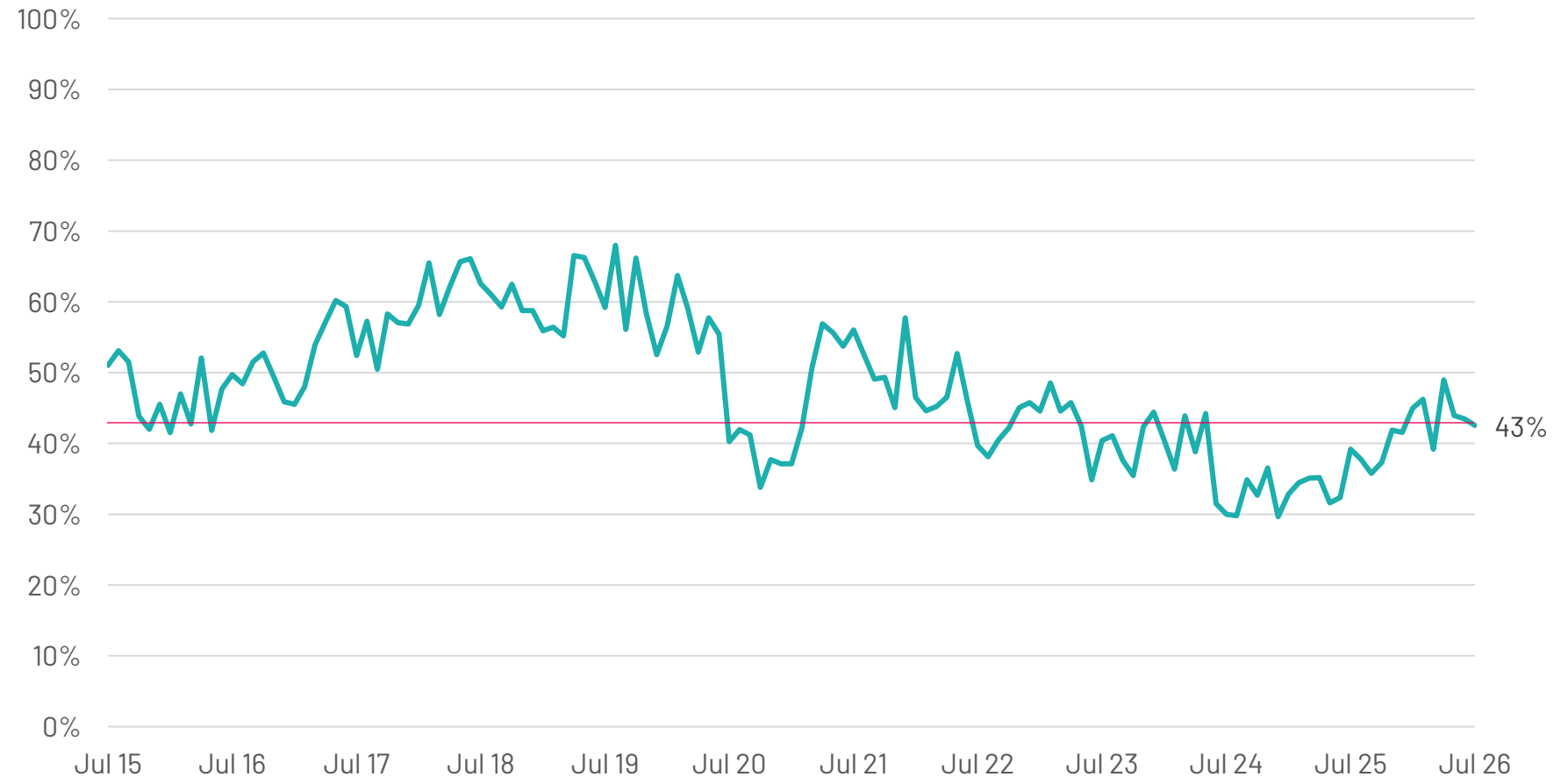
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

マレーシア

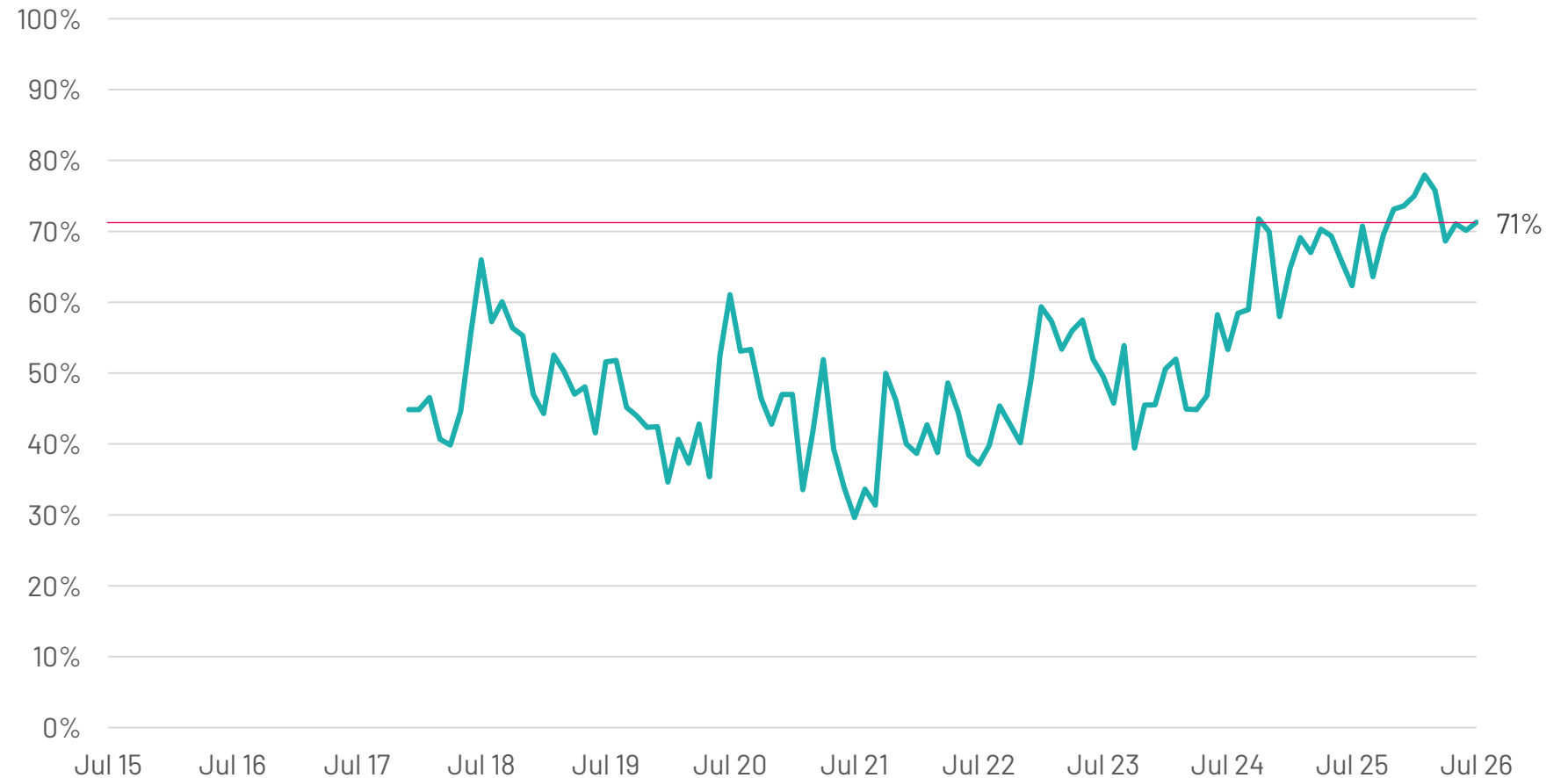
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

メキシコ

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

オランダ

%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

ペルー

%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

ポーランド

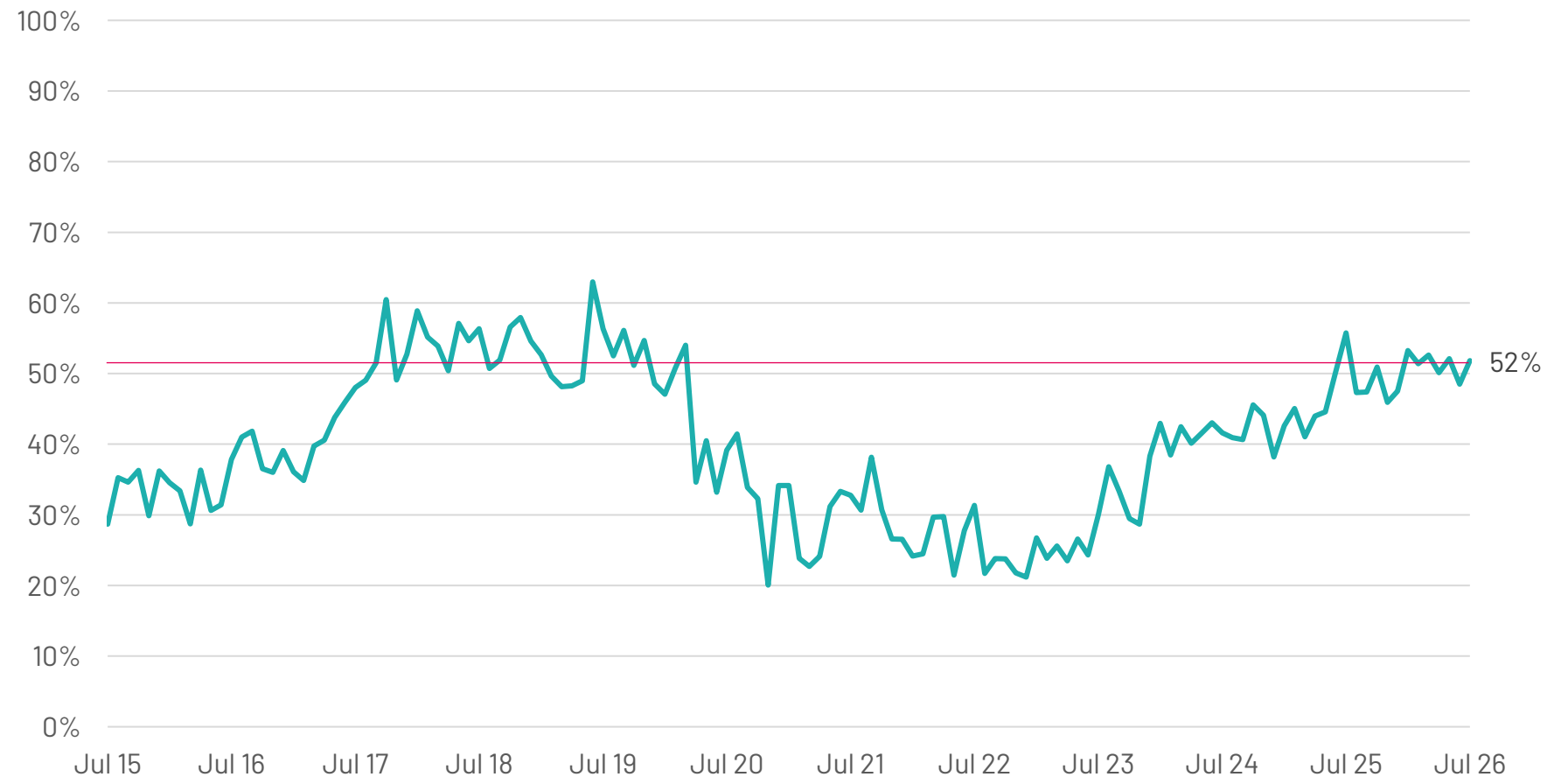
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

シンガポール

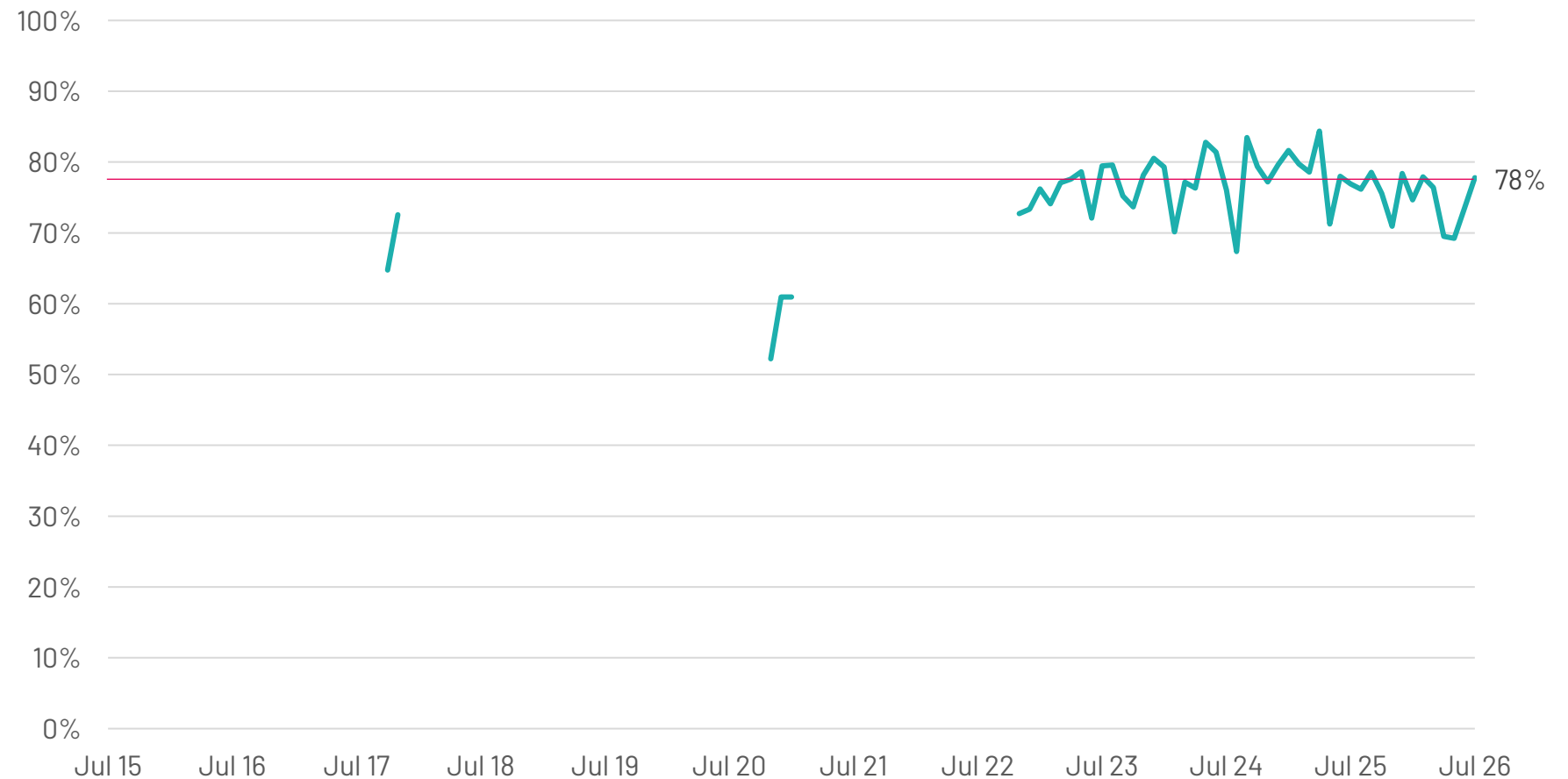
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

南アフリカ

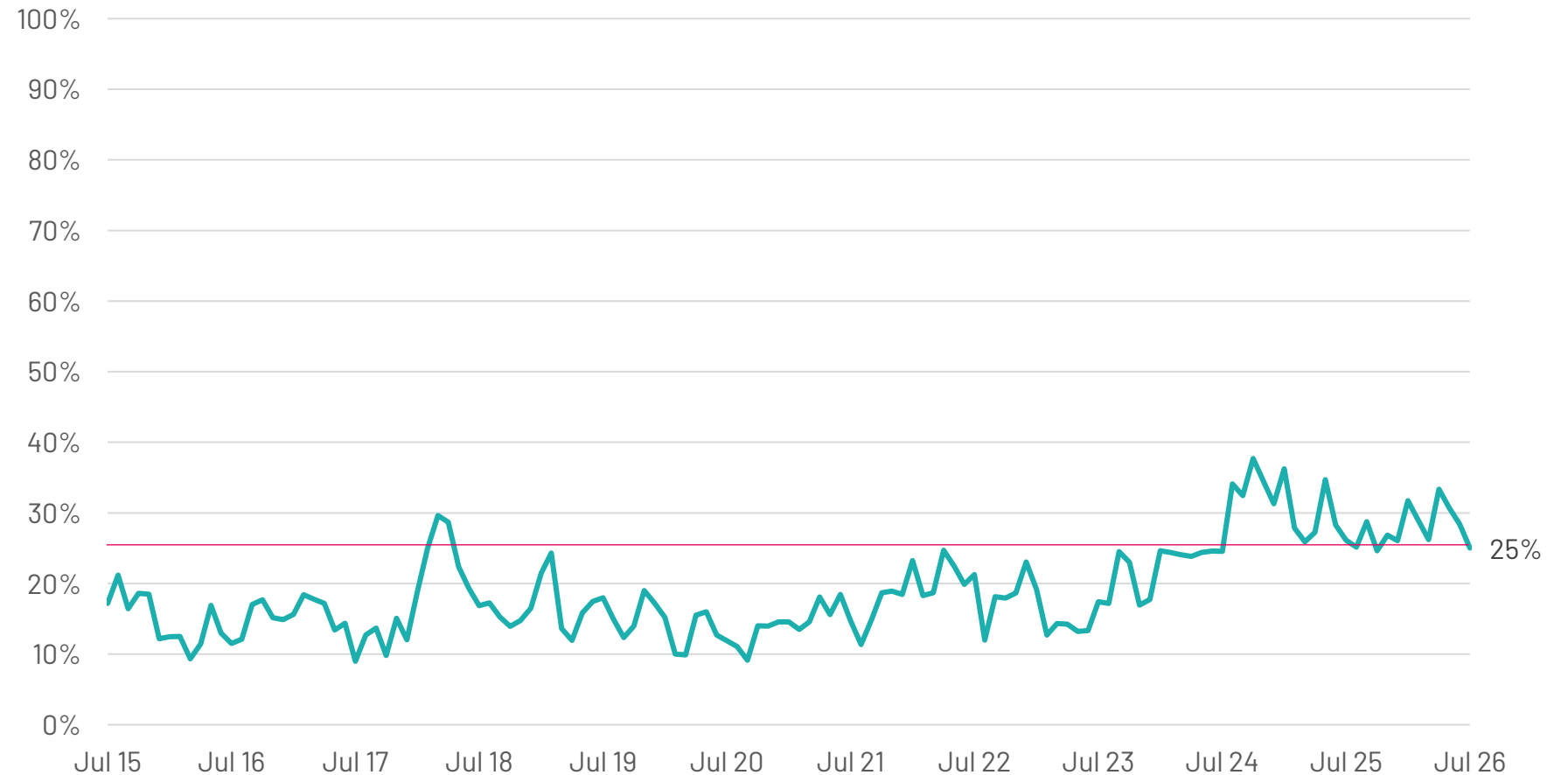
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

韓国

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

スペイン

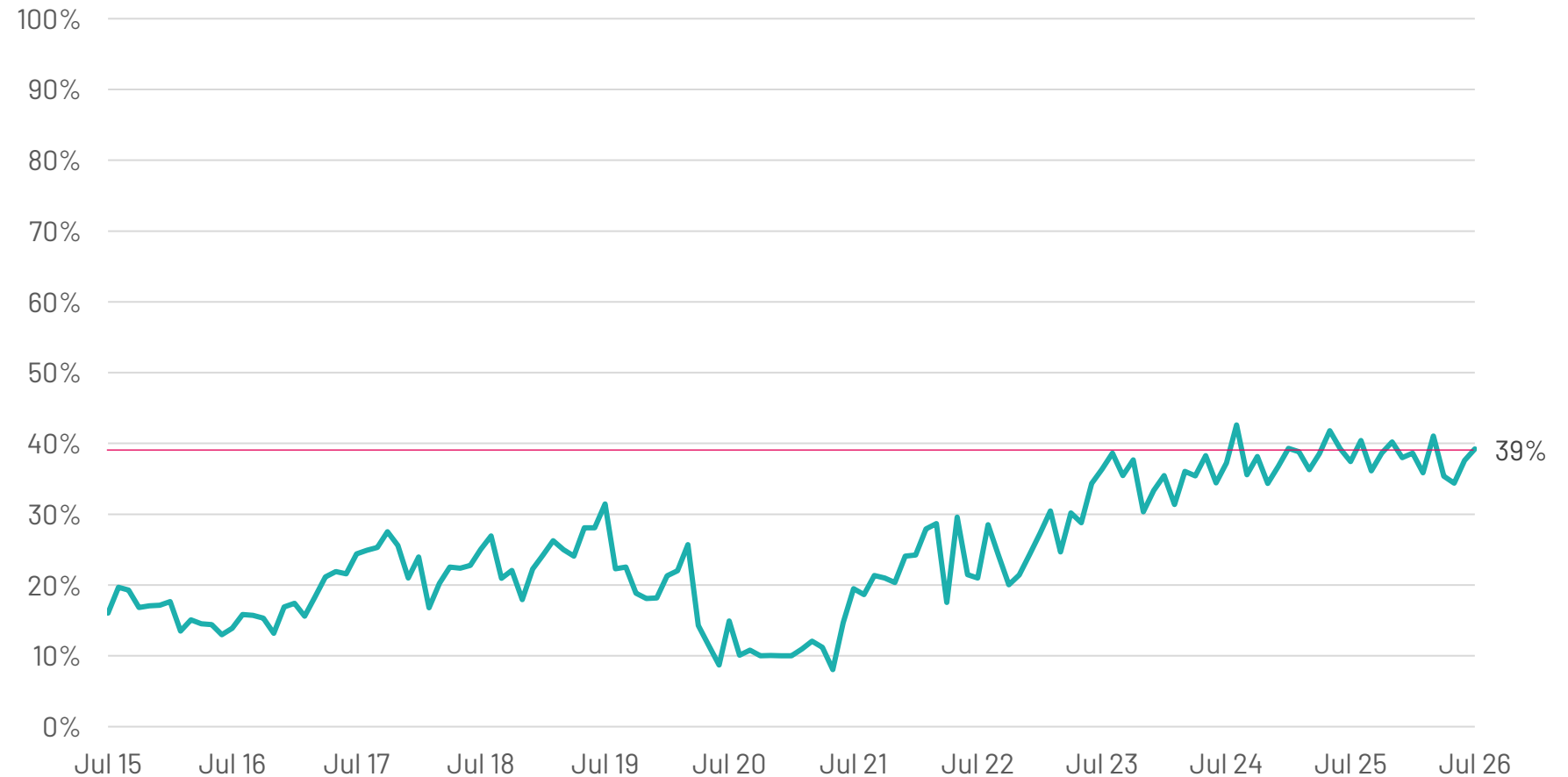
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

スウェーデン

%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16〜74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日〜7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

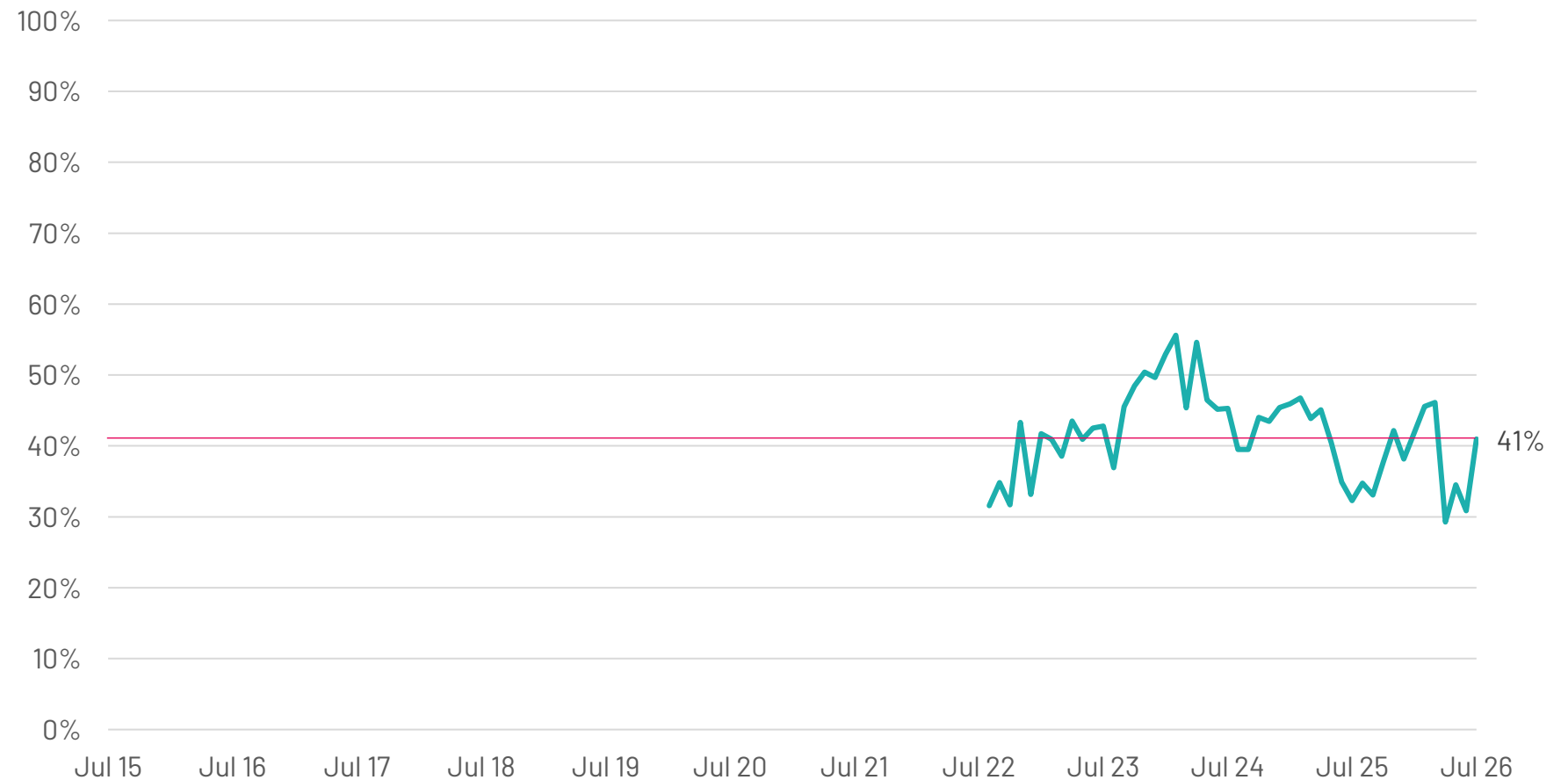
タイ
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

トルコ

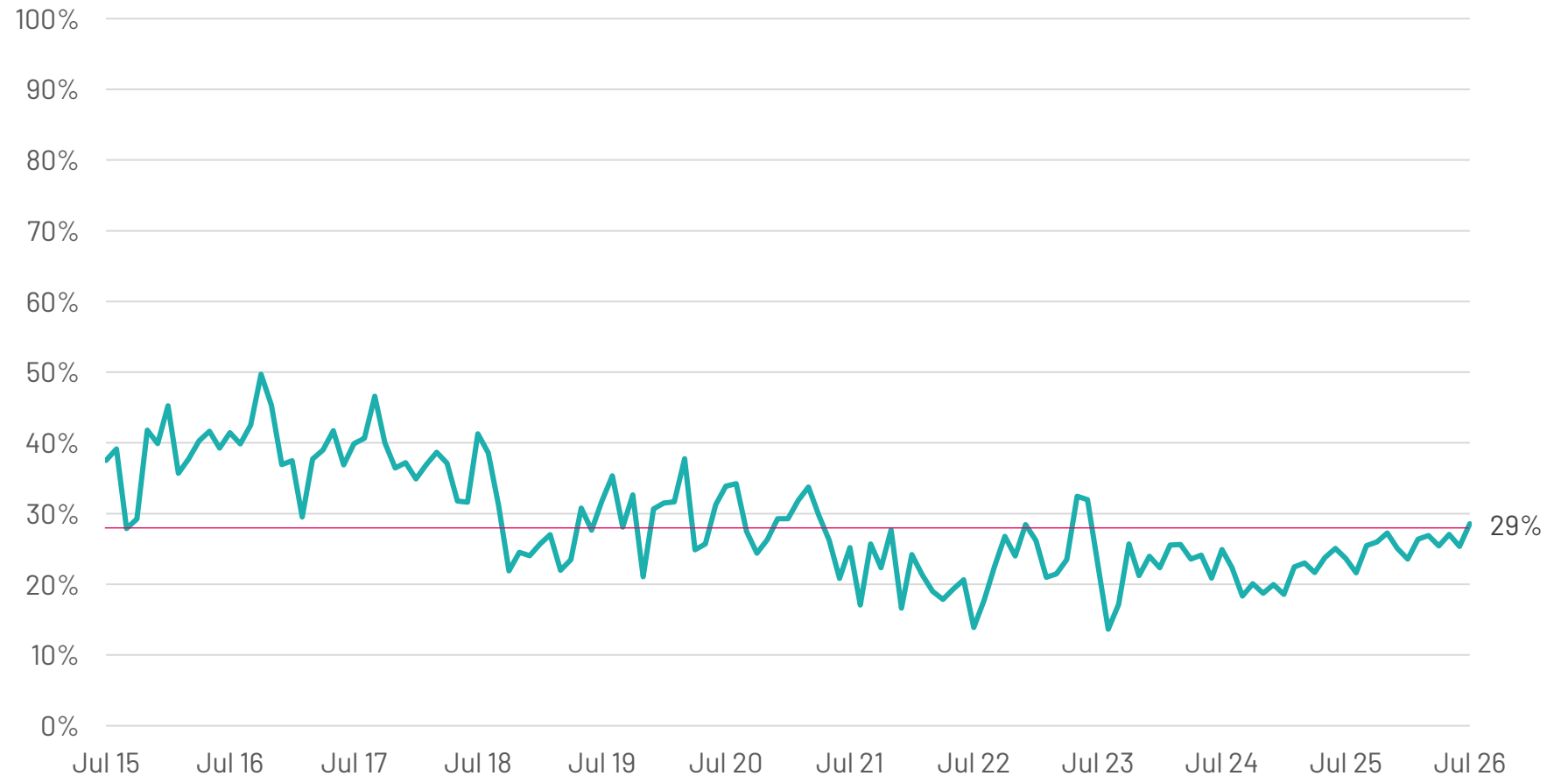
%「とても良い」または「やや良い」

対象:参加30か国の16～74歳の25,540名を対象とした
代表性のあるサンプル(2026年6月19日～7月3日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

フィルタ:国: 世界 | 現在の調査: 2026年7月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



調査手法

本調査は、2026年6月19日から2026年7月3日にかけて、イプソスが自社のオンラインプラットフォーム Global Advisorを用いて30か国を対象に実施した調査の結果です。本調査では、イプソスがインドでは18歳以上の500名、カナダ、アイルランド共和国、イスラエル、マレーシア、南アフリカ、トルコ、および米国では18～74歳、タイでは20～74歳、インドネシアとシンガポールでは21～74歳、その他のすべての国では16～74歳の対象者に対し、インタビューを行いました。

サンプルは、オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、フランス、ドイツ、英国、インド、イタリア、日本、オランダ、スペイン、米国ではそれぞれ約1,000名、アルゼンチン、チリ、コロンビア、ハンガリー、インドネシア、アイルランド、イスラエル、マレーシア、メキシコ、ペルー、ポーランド、シンガポール、南アフリカ、韓国、スウェーデン、タイ、トルコではそれぞれ500名で構成されています。

アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、カナダ、フランス、ドイツ、英国、ハンガリー、イタリア、日本、オランダ、ポーランド、韓国、スペイン、スウェーデン、および米国の調査対象者は、75歳未満の一般成人人口を代表するものとみなすことができます。ブラジル、チリ、コロンビア、インド、インドネシア、アイルランド、イスラエル、マレーシア、メキシコ、ペルー、シンガポール、南アフリカ、タイ、トルコのサンプルは、一般人口に比べて都市部に居住する割合が高く、教育水準が高く、および/または経済的に裕福な層が占めています。これらの国々の調査結果は、その人口のうちよりネットに精通した層の意見を反映したものとして捉える必要があります。

データは、各国のサンプル構成が最新の国勢調査データに基づく成人人口の人口統計的プロフィールを最もよく反映するよう、加重処理されています。世界各国平均は、調査が実施されたすべての国および市場における平均結果を反映しています。これは、各国または各市場の人口規模に合わせて調整されたものではなく、全体の結果を示すことを意図したものではありません。

パーセンテージの合計が100にならない場合や、差が実際の結果より±1パーセントポイント多く/少なく見える場合は、四捨五入、複数回答、あるいは「わからない」や「回答なし」の回答が除外されたことが原因である可能性があります。

イプソスのオンライン調査の精度は、信頼区間を用いて算出されており、サンプル数(N)が1,000の調査では±3.5パーセントポイント、Nが500の調査では±5.0パーセントポイントの精度となります。イプソスによる信頼区間の使用に関する詳細については、イプソスのウェブサイトをご覧ください。



THANK YOU

CONTACT:

Joseph.Nadler@ipsos.com

VISIT:

www.ipsos.com/ja-jp